Honda Access

このたびは、Honda 純正の商品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品は Honda 車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合は一切の責任を負えませんのでご承知おきください。
- Honda 車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い求めの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機 (ナビゲーション) を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■ お客様のプライバシー保護のために ...

- メモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ (登録リスト、メンテナンス情報など) を、本書に記載した内容に従って初期化 (データの消去) するようにしてください。

■ 著作権保護のために ...

- 本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡 (有償、及び無償)・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■ 個人情報のお取り扱いについて

- 個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されており ます個人データのお取り扱いについては弊社ホームページをご覧ください。

http://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点はお買い求めの販売店へご相談ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

目次

はじめに

安全上のご注意 (必ずお守りください) ..8
使用上のご注意 ..10
本書の読みかた ..12
本書の構成 ..12
インターナビについて ..14
インターナビとは ..14
インターナビ・リンク プレミアムクラブについて ..14
インターナビ・リンク プレミアムクラブサービスを開始するまでの流れ ..15
インターナビ・リンク プレミアムクラブとは ..16
パソコン、スマートフォンでインターナビを利用する ..18
プレミアムクラブの会員 ID とパスワード（暗証番号）について ..18
パソコンでパーソナル・ホームページを利用する ..18
スマートフォンでインターナビ・リンクを利用する ..19

基本操作

各部の名称とはたらき ..20
本機の機能制限について ..21
基本操作 ..22
電源を入れる / 切る ..22
電源をオンする ..22
電源をオフする ..22
フロントパネルの角度を調整する ..22
画面 / リストの操作 ..23
画面の明るさを調整する ..24
画面表示のオン / オフ ..24
画面表示をオフにする ..24
画面表示をオンにする ..24
時計を全画面に表示する ..25
時計の全体表示を解除する ..25
案内音量を調整する ..25
画面の切り替えかた ..26
フロントパネルのボタンで切り替える画面 ..26
目的地メニュー画面または AUDIO メニュー画面から切り替える画面 ..27
画面をカスタマイズする ..28
目的地メニュー /AUDIO メニューをカスタマイズする ..28
お買い上げ時のメニューに戻す ..29
オープニング画面を変更する ..29
お買い上げ時の画面に戻す ..30
ショートカット機能を使う ..31
ショートカットボタンに機能を登録する ..31
お買い上げ時の設定に戻す ..31

ナビゲーション

地図の見かたと操作.....32
現在地図画面の見かた.....32
地図の縮尺を変える.....33
市街地図について.....33
地図の向きと 2D/3D 表示を切り替える.....33
地図を 2 画面表示する.....34
地図をスクロールする.....34
スクロール地図画面の見かた.....35
自宅を登録する / 自宅に帰る.....36
自宅を登録する.....36
自宅を変更する.....37
自宅へ帰る.....37
ナビゲーションの流れ.....38
行き先を探す.....39
目的地メニューで探す.....39
名称から探す.....40
エリアを指定して検索する.....41
ジャンルで絞り込む.....41
住所から探す.....42
電話番号 / 郵便番号 / マップコード / 緯度・経度で探す.....43
履歴から探す.....44
履歴を削除する.....44
登録地点から探す.....44
周辺の施設を探す.....45
ジャンルから探す.....46
NaviCon で探す.....47
本機とスマートフォンを接続する.....47
NaviCon からナビの地図表示を操作する.47
目的地を設定する.....47
NaviCon 友達マップ機能を使う.....48
提携駐車場を行き先に設定する.....49
ルートの探索と案内.....50
ルートの探索と案内を開始する.....50
internavi ルートで案内を開始する.....50
internavi ルート以外の探索条件で案内を開始する.....50
VICS によるルート探索.....51
ルート学習による自宅周辺の探索.....51
複数の到着地点情報があったとき.....52
ルートの探索条件を変更する.....52
ルート案内画面について.....53
一般道路でのルート案内.....53
マルチインフォメーションディスプレイ表示について.....53
高速道路でのルート案内.....54
音声案内について.....55
案内ポイントでの割り込み表示.....56
交差点案内図の表示.....56
高速道分岐イラストの表示.....56
ETC レーン表示.....57
ルートを再探索する.....57
ルートを編集する.....58
経由地を追加する.....58
目的地・経由地の順番を入れ替える.....58
目的地・経由地を削除する.....59
利用するインターチェンジを変更する.....59
変更したインターチェンジを元に戻す.....60
走行中のルートを表示する.....61
ルート全体を表示する.....61
目的地を表示する.....61
ルート案内を中止する.....62
ルートから外れたときは.....62
地点を登録する.....63
地点を登録する.....63
登録した地点をリストで見る.....63
登録地点を編集する.....64
グループ名を編集する.....65
登録地点を削除する.....65
文字入力のしかた.....66
文字の種類を切り替える.....66
文字を入力する.....66

オーディオ・ビジュアル

AV の基本操作.....67
ソースを切り替える.....67
AV 画面を表示する.....67
画質を調整する.....68
映像の画面表示サイズを変更する.....68
ラジオ（AM/FM/ 交通情報）を聴く...70
画面の見かたと操作.....70
プリセットモードを切り替える.....70
放送局をリストから選局する.....70
放送局を登録（プリセット）する.....71
交通情報を受信する.....71
TV を視聴する（VXM-174VFi/ VXM-174VFXi のみ).....72
放送局のプリセットについて.....72
画面の見かたと操作.....72
放送局を登録（プリセット）する.....73
画質を調整する.....73

番組表を見る 74
番組表の見かたと操作 74
緊急放送を表示する 75
中継局 / 系列局をサーチする 75
TV の設定をする 75
ワンセグを視聴する（VXM-174CSi のみ） 76
放送局のプリセットについて 76
画面の見かたと操作 76
放送局を登録（プリセット）する 77
緊急放送を表示する 77
画質を調整する 77
中継局 / 系列局をサーチする 78
番組表を見る 78
番組表の見かたと操作 79
CD・オーディオファイルディスクを再生する 80
ディスクを入れる / 出す 80
ディスクを取り出す 80
ディスクを取り出せないときは 80
画面の見かたと操作 81
DVD を再生する（VXM-174VFi/VXM-174VFXi のみ） 82
画面の見かたと操作（DVD ビデオ /DVD-VR） 82
DVD ディスクメニューを操作する 83
ディスクメニューを直接操作する 83
カーソルで操作する 83
DVD の設定をする 83
画質を調整する 83
USB 機器 /SD カードのファイルを再生する 84
USB 機器を接続する 84
USB 機器を取り外す 84
SD カードを入れる / 出す 84
SD カードを取り出す 84
画面の見かたと操作 85
画質を調整する 85
iPod を再生する 86
iPod を接続する 86
USB で接続する 86
Bluetooth で接続する 86
画面の見かたと操作 87
曲を再生する 87
リストから曲を選択する 87
外部機器の音声を聴く / 映像を見る 88
外部機器を接続する 88
画面の見かたと操作 89
画質を調整する 89

設定 / 情報

設定 / 情報メニューについて 90
VICS 情報を見る 91
VICS 情報とは 91
VICS 情報の内容と種類 91
VICS 情報の提供方法 91
VICS 情報利用上のご注意 91
地図に表示される VICS 情報 91
レベル 3（地図表示型）情報の表示 91
緊急情報の割り込み表示 92
地図上の VICS 情報を見る 92
VICS 図形 / 文字情報を見る 92
FM VICS 図形情報 / 文字情報の表示 93
VICS 局の選局方法を切り替える 93
自動選局に設定する 93
手動で選局する 94
VICS 情報の表示設定をする 94
ナビゲーションの設定をする 95
地図表示を設定する 97
自車の現在位置を修正する 98
走行軌跡の表示を設定する 98
走行軌跡を消去する 98
地図に表示するランドマークを設定する 99
サウンドの設定をする 100
車両タイプを設定する 101
リスニングポジションを設定する 101
プリセットイコライザーを設定する 101
ユーザーイコライザーを設定する 102
調整したイコライザーカーブを保存する. 103
ソースの音量レベルを設定する 103
システムの設定をする 104
システムを初期化する 106
設定を SD カードに保存する 106
設定データを本機に読み込む 106
オプションボタンに機能を割り当てる 107
セキュリティ機能を設定する 108
セキュリティの設定をする 108
セキュリティインジケータの設定をする. 108
バージョンを確認する 109

Bluetooth

Bluetooth 機器の登録と設定 110
Bluetooth 機器を登録する 110
オートペアリング機能で登録する 112
Bluetooth の設定をする 113
登録した機器を接続 / 解除する 113
Bluetooth 機器を接続する 113
Bluetooth 機器の接続を解除する 114
登録した機器を削除する 114
PIN コードを変更する 115
本機のデバイス名を変更する 115
ハンズフリーを使う 116
電話メニューを表示する 116
画面の見かたと操作 116
ハンズフリーで電話を受ける / 切る 117
プリセットダイヤルを使う 117
プリセットダイヤルから電話をかける 117
プリセットダイヤルに電話番号を登録する 118
プリセットダイヤルの登録を削除する 118
履歴から電話をかける 119
電話帳から電話をかける 119
電話帳を登録する 120
電話帳を削除する 120
ダイヤルして電話をかける 121
リダイヤルで電話をかける 121
地点情報画面から電話をかける 121
ハンズフリー電話の音量を調整する 121
Bluetooth オーディオ機器を再生する 122
画面の見かたと操作 122

internavi

インターナビを使う 123
リンクアップフリーについて 123
リンクアップフリー専用通信機器について 123
インターナビ・リンクに接続する 124
会員 ID（フレーム No.）とパスワード（暗証番号）の入力 124
インターナビ接続アイコンについて 124
internavi 画面の構成 125
インターナビ交通情報を取得する 126
渋滞情報 126
予測リンク旅行時間情報 126
駐車場情報を表示 127
インターナビ・フローティングカーシステム 127
災害情報 127
交通情報読み上げ 127
インターナビ・ウェザーを取得する ..128
地図画面に表示される情報について 128
現在の天気と天気予報表示 128
気象警戒エリアの表示 128
internavi ダイレクトからインターナビ・ウェザー情報を取得する 129
天気予報 129
警報・注意報 129
台風情報 130
災害情報 131
防災情報の配信について 131
気象情報読み上げ 131
簡易図形情報を表示 131
駐車場セレクトで駐車場を探す 132
読み上げ再開 133
メッセージセンターを利用する 134
インターナビの情報サービスを利用する 134
internavi 図形情報 135
カーカルテ 135
メンテナンス記録を見る場合 135
マイカースケジュールの表示 136
駐車場セレクト設定 136
位置付き安否連絡 137
通行実績情報マップ 137
安全運転コーチング 138
My コース 138
登録地点をパーソナル HP と同期 138
目的地クリップ 139

販売店連絡先を表示する 140
My ディーラー 140
任意保険 140
インターナビの設定をする 141
internavi ウェザー設定 142
internavi ダイレクトカスタマイズ 142
internavi システム設定 143
インターナビの設定を初期化する 143
インターナビ・ルートを利用する 144
地図データ更新サービス 145
地図データ更新サービスについて 145
VXM-174VFi（無償更新）の場合 145
VXM-174VFXi または VXM-174CSi（有償更新）の場合 145
有償更新の地図について 145
地図更新について 145
ロードサービスを利用する 146
ロードサービス画面を表示する 146
電話をかける 146

オプション

ETC 車載器を使う 148
ETC 情報について 148
ETC の設定をする 148
ETC 履歴 / 車載器情報を見る 149
フロントカメラ / コーナーカメラを使う（VXM-174VFi のみ） 150
カメラの映像について 150
フロント / コーナーカメラを設定する 150
フロント / コーナーカメラの映像を表示する 151
ビューを切り替える（コーナーカメラ 2 ビュー接続時のみ） 152
コーナーカメラのガイドラインを消す / 表示する 152
ガイドラインの見かた 153
画質を調整する 153
リアカメラを使う 154
リアカメラの映像を表示する 154
ビューを切り替える（リアワイドカメラ接続時） 154
ガイドラインを消す 155
ガイドラインの見かた 155
次回表示ビューを設定する（リアワイドカメラ接続時） 156
画質を調整する 157
パーキングセンサーを使う 158
ステアリングリモコンを使う 160
ステアリングリモコンについて 160
お買い上げ時の設定 160
独自に機能を割り当てる 161
割り当てられたキーを確認する 162
ステアリングリモコンキーの割り当てを初期化 / 変更する 163
リアカメラ de あんしんプラスを使う（VXM-174VFi のみ） 164
リアカメラ de あんしんプラス機能をオン / オフする 164
警報音を設定する 164
リアカメラ de あんしんプラス機能の種類と表示 165
後退出庫サポート 165
後方死角サポート 166
車線キープサポート 167

付録

自車位置の測位精度について 168
地図記号の凡例 170
地図データベースについて 171
ソフトウェア使用許諾契約書 174
VICS について 176
メディアおよびファイルについて 178
iPod について 182
Bluetooth について 183
ETC について 184
初期設定一覧 185
故障かなと思ったら 188
主な仕様 196
構成内容 198
保証とアフターサービス 199
索引 202

安全上のご注意（必ずお守りください）

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

	注意（しなければならない）の内容です。
	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（かならず行っていただく）の内容です。

使用方法について

⚠警告

分解・修理および改造はしない
分解･修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない
車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようにご注意ください。

故障や異常な状態のままで使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない
必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない
落雷による感電の原因となります。

ルート案内中でも実際の交通規制に従って走行する
ナビゲーションのルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制と反することがあり、交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は Honda 販売店に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売店に依頼してください。

⚠注意

本機を車載用以外で使用しない
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない
モニター開閉や角度調整の時にはご注意ください。けがの原因となることがあります。

異常時の問い合わせ

⚠警告

異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず Honda 販売店に相談する
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

安全走行のために

本製品は、目的地までの道のりを、曲がり角ごとに案内をして誘導します。ご使用になる前に必ず、本書や注意事項などをよく読み、正しく理解して使用してください。
安全上の配慮から、走行中はテレビやビデオなどの映像を見ることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキを引いてからお楽しみください。なお、走行中であっても音声だけは出力されます。また、同様の理由で一部の機能で操作できないものがあります。

本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「故障かなと思ったら」(➔ P.188) を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターへご相談ください。

本機のお手入れについて

操作パネルや本体部が汚れたときは、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、中性洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取ってください。硬い布やアルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
傷が付いたり文字が消えることがあります。

フィルムアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウの内側を清掃の際には、フィルムアンテナをやわらかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を堅くしぼり、軽く拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。

モニター画面について

- 画面部をボールペンなどの先のとがった物で操作しないでください。画面が損傷する場合があります。
- 画面部に強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- 画面部に保護用フィルムなどを貼らないでください。タッチ操作時に誤動作する場合があります。
- 画面に直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で長時間使用すると高温になり、画面が故障する原因となります。
- 極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これは液晶画面の特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。
- 画面に小さな点が出ることがあります。これは液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、液晶を見る角度によっては表示が見づらいことがありますが、故障ではありません。

結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。
このようなときは、ディスクを取り出して約 1 時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。
もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

ナビゲーションについて

- 初めてご使用になるとき、または長期間ご使用にならなかったときは、現在地が正しく位置表示されない場合があります。しばらくすると GPS の測位により正しく表示されるようになります。
- 走行中は、安全のため、一部を除く細街路 * は表示されません。ただし、以下の場合は走行中も細街路が表示されます。
  - 細街路を走行中の現在地図画面
  - 市街地図を表示しているとき
  - マップマッチングしていないとき
  - 駐停車中

  *: 細街路とは、道幅 5.5m 未満の道路のことをいいます。

フロントパネルの安全装置について

フロントパネルを閉じるときにパネルに触れると、再度フロントパネルが開きます。
【⏏】を押すとフロントパネルが閉じます。
パネルの隙間にコードなどの異物を挟んで閉じたときは、安全装置がはたらき、フロントパネルの動作が停止します。この場合は異物を取り除いてから、【⏏】でフロントパネル操作メニューを表示して再度操作してください。

本機に記録された個人情報について

本機を譲渡、売却、廃棄したりする場合は、本機に記録された情報（例:登録地点や検索履歴等）を、必ずお客様自身によってデータを消去し、確認してください。
個人情報の消去は、システムを初期化する（➔ P.106）で行うことができます。未消去のデータの流出による損害等について、当社では一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

本機での個人情報を含む検索データの取り扱いについて

当社は、同データに収録された個人情報をその機能の実現のみに使用し、第三者へは開示しません。該当する個人情報の開示、訂正、削除などをご希望のお客様は、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。ご本人の確認および所定の手続きを経た後、対応が可能となる次回製品より、該当する情報の削除などを行います。
<問い合わせ先>

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-977-846
（ディーラーオプション専用窓口）
FAX 045-450-2308
住所 〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
受付時間 月 曜 ～ 金 曜 9:30 ～ 18:00（土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（受けた部品を使用しています）。
したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと

● 本機は 2.4GHz 帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意
本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

● 製品に表示している周波数表示の意味は下記の通りです。

2.4 FH 1

2.4： 2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
FH： FH-SS 変調方式を表します。
1： 電波与干渉距離は 10m です。
□□□：全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域回避可能です。

● 使用可能距離は見通し距離約 10 m です。
鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。

● 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
- 2.4GHz の周波数帯域を利用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
- ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナー、VICS などのアンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。

● 本機は電波を使用しているため、第 3 者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

本書の読みかた

この取扱説明書の構成と、表記方法について説明します。

本書の構成

はじめに	安全上のご注意や使用上のご注意など、はじめにお読みいただきたいことが記載されています。(➜ P.8)
基本操作	各部の名称や画面の切り替えかたなど、本機の基本的な操作方法を説明しています。(➜ P.20)
ナビゲーション	地図の表示や操作、行き先の探しかたやルート案内など、カーナビゲーション（以降、「ナビ」）の操作方法について説明しています。(➜ P.32)
オーディオ・ビジュアル	オーディオ・ビジュアル（以降、「AV」）および各ソースの操作方法について説明しています。(➜ P.67)
設定・情報	本機のシステム設定、ナビ設定や VICS 情報について説明しています。(➜ P.90)
Bluetooth	携帯電話やスマートフォン、オーディオプレーヤーを Bluetooth で接続したときの操作について説明しています。(➜ P.110)
internavi	インターナビ・リンクプレミアムクラブの機能について説明しています。(➜ P.123)
オプション	ETC 車載器やカメラなどの別売品を接続したときの操作方法について説明しています。(➜ P.148)
付録	関連する資料やトラブルシューティングなどについて説明しています。(➜ P.168)

- 本書の画面や操作例は、操作説明用に作成したものです。仕様変更などにより、本書の内容と実際の画面が異なる場合があります。
- 本書の画面は主に VXM-174VFi の画面を使用しています。
- 特定のモデル名を記載しているところは、記載されているモデルのみ対応している機能を説明しています。
- ボタンの表記について

  [　　] は画面に表示される操作ボタンを表します。

  例：[ルート] は を表します。

  【　　】は本機のフロントパネルのキーを表します。

  例：【MENU】は キーを表します。
- は当商品が故障、破損するのを防ぐためアドバイスを記載しています。また知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを記載しています。

インターナビについて

インターナビとは

インターナビとは、双方向通信型カーナビで、走行に関わるさまざまな情報をリアルタイムでカーナビに集め、最適な情報としてドライバーに提供することができます。

インターナビは、通信を行うプレミアムクラブ会員から自動的に収集される走行データ（フローティングカーデータ）を活用することで、快適なドライブに欠かせない交通情報を、渋滞を予測し的確なルート誘導を可能にする情報に進化させました。また、燃料消費の少ないルート案内や防災情報の提供など、環境や安全にも配慮し、みなさまのドライブをサポートします。

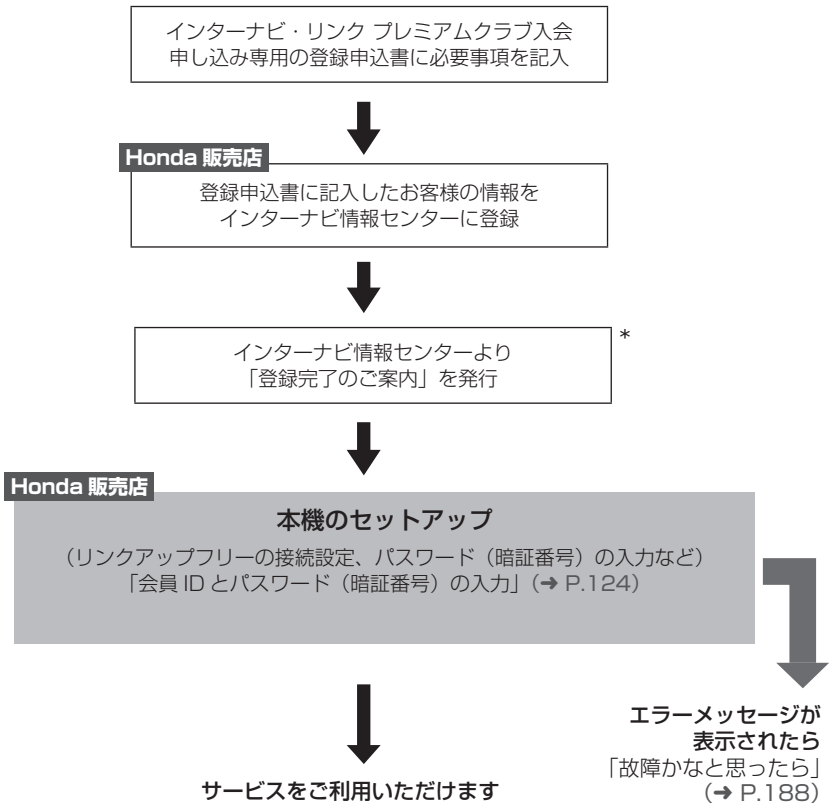
インターナビ・リンク プレミアムクラブについて

インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスをご利用になるには、Honda 販売店（Honda Cars 店、ホンダオートテラス店）での会員登録（無料）が必要です。詳しくは、インターナビ・リンク プレミアムクラブのホームページをご覧いただくか、お買い上げの Honda 販売店にご相談ください。
会員登録完了後、インターナビ情報センターから発行する会員 ID、カーナビ用パスワード（暗証番号）などを記載した「登録完了のご案内」をお渡しします。
また、インターナビ・リンク プレミアムクラブ会員専用パーソナル・ホームページを通じて、ナビゲーションシステムと連動した情報サービスや地図データ更新のご案内などをご提供しております。ぜひご覧ください。インターナビ・リンク プレミアムクラブのホームページ http://www.honda.co.jp/internavi/

■ インターナビ・リンクプレミアムクラブのサービスについて

2016年5月時点の情報を基に作成しております。サービス内容並びに仕様について予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。

インターナビ・リンク プレミアムクラブサービスを開始するまでの流れ



必ず Honda 販売店で「登録完了のご案内」をお受け取りください。

*：販売店オンラインシステムで発行・印刷してお客様にお渡しします。

お知らせ

カーナビ用パスワード（暗証番号）は、インターナビ情報センターより発行される「登録完了のご案内」に記載されています。紛失しないようにご注意ください。

パスワードメモ用

アドバイス

- 会員 ID やパスワード（暗証番号）は、Honda 販売店での会員登録手続き後、Honda 販売店のオンラインシステムで発行する「登録完了のご案内」に記載されています。また、中古などで本製品を入手された方も、最寄りの Honda 販売店（Honda Cars 店、ホンダオート テラス店）で会員登録手続きを承ります。インターナビ・リンク プレミアムクラブは入会金・会費等は不要です。
- インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスを受けるには、お客様の個人情報の登録が必要になります。そのため、本製品を譲られる場合は個人情報を消去する必要があります。個人情報の消去は、Honda 販売店へご依頼ください。

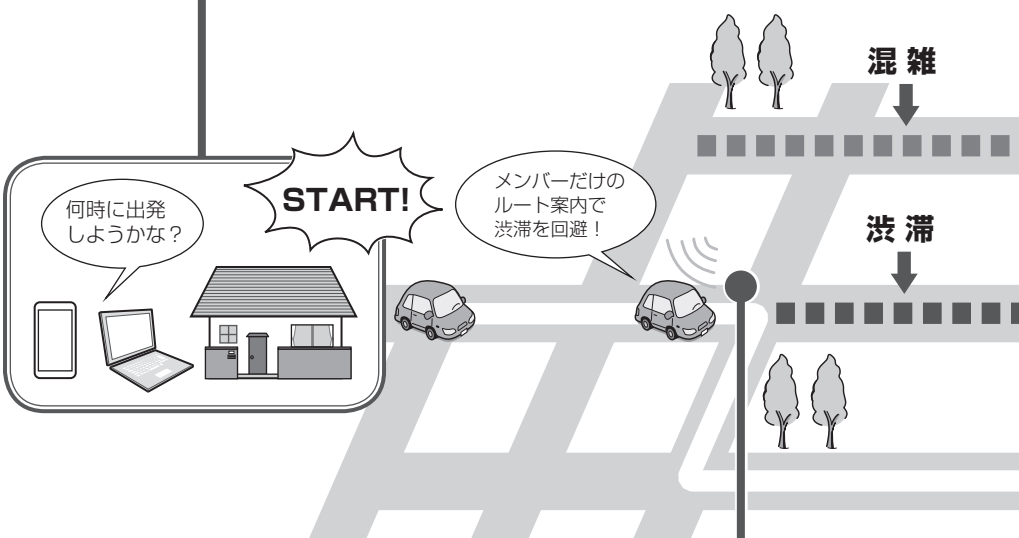
インターナビ・リンク プレミアムクラブとは

「インターナビ・リンク プレミアムクラブ」は、Honda 車オーナーのために生まれたオーナーズ サービスです。サービス概要のイメージ (下図) のように、上手に利用して、快適で安心なドライブをお楽しみください。

パーソナル・ホームページ（➜ P.18）
パソコン向けにご提供するメンバー専用のホームページです。ドライブに役立つさまざまな情報や大切なお知らせを掲載しています。会員 ID とパスワード（暗証番号）を入力してアクセスしてください。
パソコン http://www.honda.co.jp/internavi/

ドライブプランニング
ルートと希望の到着時刻を設定すれば、最適な出発時刻を案内します。

インターナビ・リンクアプリ（➜ P.19）
スマートフォンでもインターナビ・リンクのさまざまなサービスがご利用いただけます。



インターナビ・フローティングカーシステム（➜ P.127）
メンバーだけが共有できる交通情報で最適なルートを案内します。

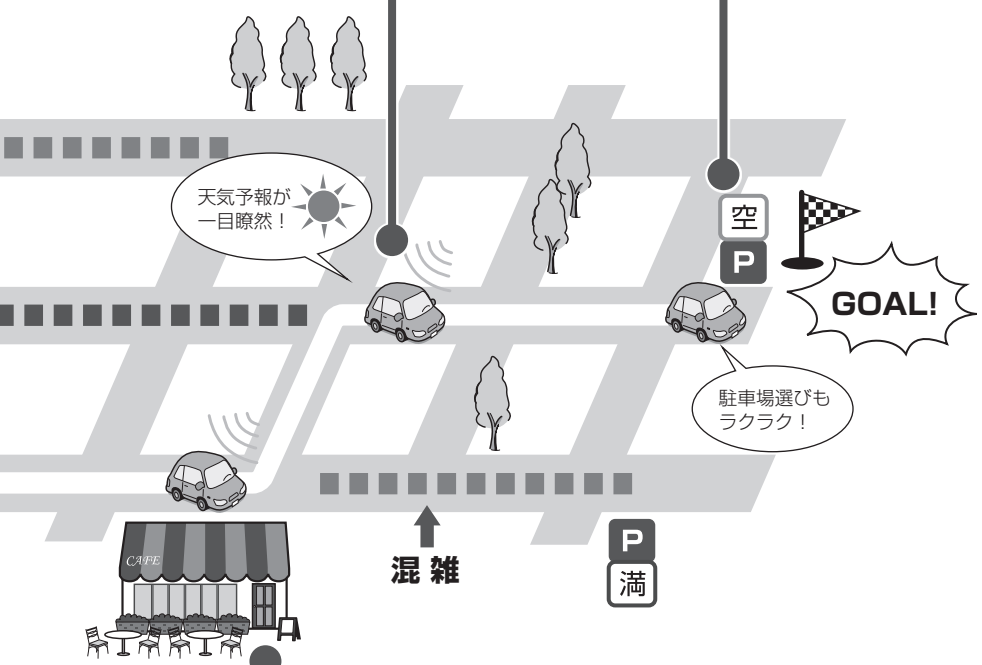
インターナビ交通情報（➜ P.126）
目的地までの交通情報を受信して、出発地点から最短時間のルートを誘導します。

インターナビ・ルート（➜ P.144）
お客様のニーズに合わせて、最適なルートを選べます。

無償地図更新サービス（VXM-174VFi のみ）（➜ P.145）
3 年間に 3 回無料で地図更新サービスをご提供します。

インターナビ・ウェザー（➜ P.128）
現在地や目的地周辺の気象情報をわかりやすく提供します。

駐車場セレクト（➜ P.132）
料金や営業時間など、希望の条件にあった駐車場を案内します。



My スポット情報（➜ P.139）
パーソナル・ホームページで作成した My スポットを本機の目的地に設定できます。

パソコン、スマートフォンでインターナビを利用する

プレミアムクラブ会員は、パソコンからアクセスできるパーソナル・ホームページ、スマートフォンで使用できるアプリ「インターナビ・リンク」などを利用することができます。「ドライブプランニング」によるドライブ前の出発時刻の確認や「Myスポット」機能でのお気に入り地点のカーナビとの連携、車のメンテナンス情報機能の管理などを利用できます。

アドバイス

- インターネットに接続できる環境が必要です。
- パーソナル・ホームページ利用時の通信料およびプロバイダ接続料などは、お客様のご負担となります。
- ホームページの内容は予告なく変更されることがあります。

プレミアムクラブの会員 ID とパスワード（暗証番号）について

- パソコン、スマートフォンからインターナビを利用する場合は、プレミアムクラブの会員 ID とパスワード（暗証番号）が必要です。会員 ID とパスワード（暗証番号）は、Honda 販売店にて発行している「登録完了のご案内」に記載されています。
- プレミアムクラブの会員 ID とパスワード（暗証番号）は、大文字と小文字を区別して入力してください。
- プレミアムクラブのパスワード（暗証番号）は大変重要なものですので、「登録完了のご案内」を紛失したり、第三者に渡したりしないよう、管理には充分ご注意ください。

パソコンでパーソナル・ホームページを利用する

1 インターナビ・リンク プレミアムクラブホームページ（http://www.honda.co.jp/internavi/）にアクセスする

2 「会員の方」をクリックする

3 ログイン ID（会員 ID）とパスワード（暗証番号）を入力し、「ログイン」をクリックする

パーソナル・ホームページのトップ画面が表示されます。

アドバイス

- 「ログイン情報を保存する」に ✓ マークを付けるとログイン情報が記憶され、同じパソコンからの次回ログイン時に手順 3 の操作を省略することができます。

スマートフォンでインターナビ・リンクを利用する

1 インターナビ・リンクアプリを起動する

2 ログイン ID（会員 ID）とパスワード（暗証番号）を入力し、「ログイン」を選ぶ

インターナビ・リンクアプリのトップ画面が表示されます。

■ インターナビリンクアプリ

インターナビ・リンクアプリをご利用いただくには、下記の２つのアプリのダウンロードが必要です。

●「インターナビ・リンクアプリ」（無料）

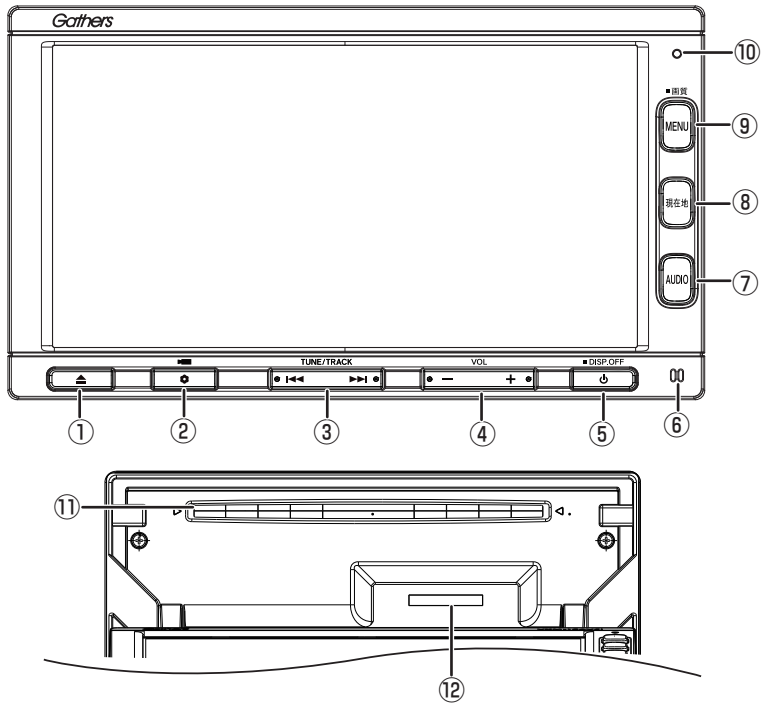
スマートフォンでインターナビの機能が快適・便利に使える基本アプリケーションです。

●「インターナビポケット」（一部有料）

スマートフォンで出発推奨時刻や、到着予想時刻などがわかるナビアプリケーションです。

・ アプリの詳しい説明や使い方、対応するスマートフォンについては、インターナビ・リンクプレミアムクラブホームページ（http://www.honda.co.jp/internavi/）をご覧ください。

各部の名称とはたらき



①【 ▲ 】(オープン /CLOSE)
フロントパネルの角度調整やディスク、SD カードの出し入れを行うためのメニューを表示します。

②【 ✿ 】(OPTION)
オプション設定で設定した機能を操作します。「▬」マークは VXM-174VFi のみです。

③【 ⏮ / ⏭ 】(TUNE/TRACK)
- ラジオ :
  一押すと 1 ステップずつ周波数を変えます。(マニュアル選局)
  ー 0.5 秒以上〜 1.5 秒未満押し続けて指を離すと、受信可能な放送局を探し始めます。
  受信可能な放送局が見つかると停止し、受信を開始します。(オート選局)
  ー 1.5 秒以上押し続けていると、押している間、周波数を連続して変えます。
  (マニュアル選局)
- TV(VXM-174VFi/VXM-174VFXi)、ワンセグ(VXM-174CSi) : 放送局を切り替えます。
- 音楽ファイル / ビデオファイル再生 :
  前 / 次の曲、オーディオファイルまたはビデオファイルを再生します。押し続けると、早送り / 早戻しします。

④【 ー / ＋ 】(VOL)
ソースの音量、ハンズフリー電話の受話音量、発着信音量を調整します。
- ナビの案内音量はナビ設定画面から調整します。(➔ P.25)

⑤【 ⏻ 】(■ DISP.OFF)
- オーディオ機能をオフまたはオンします。
- 押し続けると、画面の表示をオフにします。(➔ P.24)

⑥ 内蔵マイク
ハンズフリー通話(Bluetooth)をするときに使用します。

⑦【 AUDIO 】
選択しているソースの AV 画面を表示します。AV 画面を表示しているときに押すと AUDIO メニュー画面を表示します。(➔ P.67)

⑧【 現在地 】
- 現在地図画面を表示します。(➔ P.32)
- 現在地図を表示しているときに押すと、現在地の住所を表示します。
- ルート案内の音声を出力した後に押すと、再度音声を出力します。さらに現在地の住所も表示されます。

⑨【 MENU 】
- 目的地メニューを表示します。(➔ P.39)
- 押し続けると画面の明るさを調整する画面を上部に表示します。映像画面のときはさらに下部に画質調整ができる画面を表示します。(➔ P.68)

⑩ セキュリティインジケータ
セキュリティインジケータを ON に設定していると、電源オフ時に点滅します。(➔ P.108)

⑪ ディスク挿入口
ディスクを挿入する場所です。挿入方法については 80 ページをご覧ください。

⑫ SD カード挿入口
SD カードを挿入する場所です。また、地図更新データ用 SD カードを挿入します。
挿入方法については 84 ページをご覧ください。

本機の機能制限について

本機は、車両の装備やグレードにより、下記機能が使えない場合があります。
詳しくはお近くの販売店までお問い合わせください。

分類	機能	詳細
時計	車両メータ内時計の連動機能	ナビからメーターに時刻情報を送信し、メータ内時計の時刻を合わせて連動させる機能
インターナビ	ｅｃｏ情報	クルマに蓄積されたデータをもとに燃費などの eco 情報を、パーソナルホームページで確認できる機能
	ドライブノート	クルマに蓄積されたデータをもとにひとつひとつのドライブの詳細を、後から簡単に振り返ることができる機能
その他	イルミ減光キャンセル機能	車両のイルミ減光キャンセル機能 * に連動し、ナビ画面を昼画面輝度に自動で切り替える機能
交差点案内表示	車両メーター内交差点案内表示機能	ナビからメーターに進行方向情報等を送信し、メーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示する機能 (表示内容は、実際の道路形状と案内方向矢印などの情報が異なる場合があります。)

* 車両インストルメントパネル照明が減光しているとき（車両イルミスイッチ ON 状態)、インストルメントパネル照明調整ノブを最大方向に回すと、減光状態が解除される機能調整ノブの配置など、当機能の詳細は車両の取扱説明書をご覧ください。なお、減光状態を解除した場合は、車両ライトスイッチの状態によらず、本機の画面の輝度が昼 (通常) 固定となります。
また、照度感知センサー搭載車両において、周囲が明るい場合は、車両ライトスイッチの状態によらず、本機の画面の輝度が昼 (通常) 固定となります。

基本操作

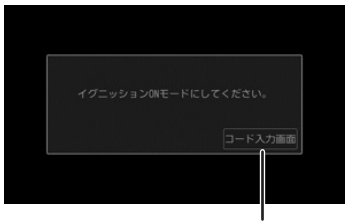
電源を入れる / 切る

電源をオンする

車のエンジンスイッチをアクセサリー、または ON に入れます。

アドバイス

- エンジンスイッチをアクセサリーにしているときに「イグニッション ON モードにしてください。」と表示されたときはエンジンを ON に入れてください。



［コード入力画面］にタッチしてセキュリティカードに記載されている 5 桁のセキュリティコードを入力すると本機を起動することができます

電源をオフする

車のエンジンスイッチをロックに入れます。

アドバイス

- 取り付け後に初めて電源をオンにしたときや、バッテリーを交換した場合などには、測位に時間がかかるため、現在地付近の地図の表示に多少時間がかかります。使用状況や電源電圧の変動などによって、本機の取り付け後に初めて電源をオンにしたときと同じ状態になる場合があります。
- ルート案内の途中で電源をオフにしてもルートは消えません。次に電源をオンにしたときには、現在地からの続きを案内します。

■ セキュリティコード入力画面が表示されたときは

1 セキュリティコードを入力して［決定］にタッチする

現在地の地図が表示されます。

- 規定回数間違うと、一定時間操作ができなくなります。

アドバイス

- セキュリティカードに 5 桁のセキュリティコードが記載されています。セキュリティコード入力画面が表示されたら、5 桁の数字を入力してください。セキュリティカードは、なくさないよう保管してください。セキュリティコードを忘れたり、セキュリティカードをなくされた場合は、お買い上げの Honda 販売店までお問い合わせください。
- セキュリティコードを変更することはできません。
- 起動時のセキュリティコードの入力を省略することもできます。108 ページの「セキュリティの設定をする」で「Off」に設定してください。

フロントパネルの角度を調整する

光の反射などで画面が見づらい場合などに、ドライビングポジションから見やすいようにフロントパネルの角度を調整できます。

1 【⏏】（オープン /CLOSE キー）を押す

2 角度（［− 1］～［5］）にタッチする

アドバイス

- フロントパネルの角度が“0”以外に設定されていても、電源オフ時には“0”の位置に戻ります。再度電源をオンにしたときには、フロントパネルは設定されている角度になります。

画面 / リストの操作

■ 画面をドラッグ / フリックする

地図画面やメニュー画面をドラッグ / フリックすることができます。

- **ドラッグする**
  指先で画面を押さえながら動かします。

- **フリックする**
  指先で画面の上をすばやくはらいます。

■ 前の画面に戻る

［戻る］にタッチすると、1 つ前の画面に戻ります。

■ リストの操作

リストは上下にスクロールして見たい項目を表示させます。リストのスクロールには、次の 2 つの方法があります。

- **スクロールしたい方向にリストをドラッグまたはフリックする**
  ドラッグまたはフリックした方向にリストがスクロールします。
  フリックしたときは、スクロール中のリストにタッチすると、スクロールを止めることができます。

- **リストをページ送りする**

送りたい方向の［△］［▽］にタッチします。
［▲］［▼］にタッチするとリストの最初 / 最後を表示します。

■ 項目が無効のとき

選択できない項目は、タッチしても操作することはできません。

■ 設定画面の操作

設定画面では、設定項目がリストで表示されます。設定はいくつかの種類があり、画面では①と②に表示されています。
②にタッチするとその種類の先頭項目を表示します。

本書では、設定の種類を探し、項目をタッチする操作を以下のように記載しています。

例：リストをスクロールして「表示設定」を探し、［映像画面の時計表示］をタッチする場合

“「表示」の［映像画面の時計表示］にタッチする”

■ シークバー

シークバー

AV 画面でシークバーが表示されているときは、タッチすると再生位置を移動することができます。

画面の明るさを調整する

本機の画面の明るさ（－4 ～ +4）を調整します。画質調整の値はイルミ ON 時と OFF 時でそれぞれ調整することができます。

1 【 MENU 】を押し続ける

2 [明るさ] の ◁ または ▷ にタッチする

[初期値]：
設定した値をお買い上げ時に戻します。

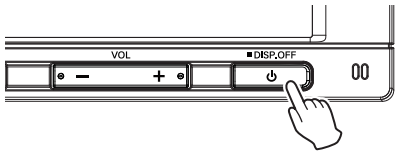
アドバイス
- 画面の明るさは、システム設定から調整することもできます。（➔ P.104）

画面表示のオン / オフ

本機を使用しないときなどに、画面の表示を消します。

画面表示をオフにする

1 【 ⏻ 】を押し続ける



▼

画面表示が消えます。

画面表示をオンにする

1 画面表示のオフ中に画面にタッチする

▼

画面表示をオフにする前の画面に戻ります。
フロントパネルのボタンを押しても
（【 ⏮ / ⏭ 】と【 － / ＋】は除く）画面表示がオンになります。

アドバイス
- 画面表示のオフ中に本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたときには、画面表示はオンになります。
- 画面表示オフ中でもカメラ映像は表示されます。

時計を全画面に表示する

時計を全画面に表示することができます。

1 画面右上の時計にタッチする

画面全体に時計が表示されます。

時計の全体表示を解除する

1 時計表示中の画面にタッチする

時計を全体表示する前の画面に戻ります。
【現在地】などを押して画面を切り替えると時計の全体表示は解除されます。

アドバイス

- 時計の全体表示中に本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたときには、時計の全体表示は解除されます。
- 時計の全体表示中でもカメラ映像は表示されます。

案内音量を調整する

ルート案内など、案内音量(1 ～ 20)を調整します。

1 【 MENU 】を押して [設定 / 情報] にタッチする

2 [ナビ] にタッチする

3 「案内」の [案内音声の音量] にタッチする

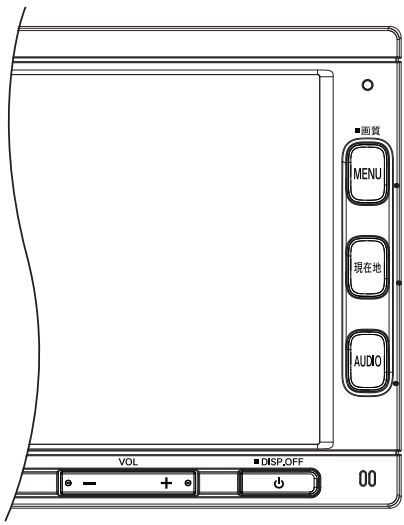
4 または にタッチして調整する

シークバー

シークバーを動かして調整することもできます。

画面の切り替えかた

フロントパネルのボタンで切り替える画面



目的地メニュー (➔ P.39)

目的地メニュー画面を表示します。

現在地図画面 (➔ P.32)

現在地図画面を表示します。

AV 画面 /AUDIO メニュー画面 (➔ P.67)

押すたびに切り替わります。

選択しているソースの AV 画面を表示します。

AV 画面表示中に押すと AUDIO メニュー画面を表示します。

アドバイス

・ 映像ソース画面表示中に走行を開始しても自動で地図画面には切り替わりません。

目的地メニュー画面または AUDIO メニュー画面から切り替える画面

設定 / 情報メニュー画面やハンズフリー電話の電話メニュー画面などは、目的地メニュー画面と AUDIO メニュー画面の共通メニューから表示します。

目的地メニュー

AUDIO メニュー

共通メニュー

1

電話メニュー (➔ P.116)

ハンズフリー電話の画面を表示します。

3

ルートメニュー (➔ P.58)

ルート編集、ルートの全体表示などを行う画面を表示します。

2

設定 / 情報メニュー (➔ P.90)

ナビ、システム、サウンドなどの設定を行います。
[設定] と [情報] にタッチして設定メニュー画面と情報メニュー画面を切り替えます。

[情報]

[設定]

画面をカスタマイズする

本機の目的地メニュー画面、AUDIO メニュー画面、オープニング画面をカスタマイズすることができます。

目的地メニュー /AUDIO メニューをカスタマイズする

1 【 MENU 】を押して目的地メニュー画面、または【 AUDIO 】を押して AUDIO メニュー画面を表示する

ここでは目的地メニュー画面で説明します。

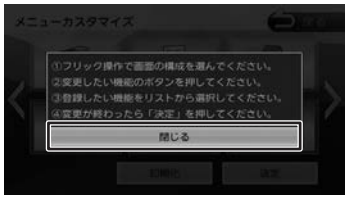
2 [ ]にタッチして「カスタマイズ」ボタンを表示する

3 [カスタマイズ] にタッチする

▼

メッセージが表示されます。

4 [閉じる] にタッチする



5 画面を左右にフリックして設定したいレイアウトを選ぶ

左または右に画面をフリックするとレイアウトサンプル（ボタン数が3～8個のレイアウトから選べます。）画面が表示されます。

6 カスタマイズしたいボタンにタッチする

▼

メニュー候補リストが表示されます。

7 ボタンに配置する項目を選んでタッチする

8 手順6と7を繰り返してその他のボタンも設定する

9 [決定] にタッチする

▼

カスタマイズした画面が表示されます。

アドバイス
・ カスタマイズできるのは、目的地メニュー、AUDIO メニューのそれぞれ 1 ページ目の画面のみです。

お買い上げ時のメニューに戻す

1 手順 5 の画面を表示して [初期化] にタッチする

▼

メッセージが表示されます。[はい] にタッチするとお買い上げ時（6 個ボタンのレイアウト）のレイアウトに戻ります。

オープニング画面を変更する

オープニング画像は下記ホームページにあるサンプル画像の中から選びます。SD カードに保存して本機に取り込みます。

アドバイス
・ 使用できる SD カードは 179 ページの「本機で再生できる SD カード」をご覧ください。

事前準備

オープニング画面の画像を Web サイトから入手し、SD カードに取り込んでおいてください。

画像の入手先および SD カードへの取り込み方法は

VXM-174VFI をご使用の場合：

http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-174vfi/

VXM-174VFXi をご使用の場合：

http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-174vfxi/

VXM-174CSi をご使用の場合：

http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-174csi/

からご覧ください。

1 オープニング画像を取り込んだ SD カードを本機に挿入する

挿入方法は 84 ページの「SD カードを入れる / 出す」をご覧ください。

2 【 MENU 】を押して [設定 / 情報] にタッチする

つづく➔

3 [システム] にタッチする

4 「カスタマイズ」の [オープニング画面カスタマイズ] にタッチする

5 [SD カードから設定] にタッチする

▼

画面の差し替えが始まります。

6 以下の画面が表示されたら [閉じる] にタッチする

アドバイス

- SD カードに取り込んだオープニング画像は、他の用途には使えません。
- オープニング画像は弊社 Web サイトより提供される専用の画像のみ対応しています。

お買い上げ時の画面に戻す

1 手順 5 の画面を表示して [“Gathers” 画面に戻す] にタッチする

▼

「オープニング画面を初期化しました。」と表示されたら [閉じる] にタッチしてください。

ショートカット機能を使う

よく使う機能や表示したい画面を登録して呼び出すことができます。また、特別メモリ地点として登録した地点を呼び出します。

1 現在地図画面またはスクロール画面を表示する

2 [QUICK] にタッチする

3 呼び出したいショートカットボタンまたは特別メモリ地点にタッチする

ショートカット
登録してある機能を実行します。

特別メモリ地点
グループの「特別メモリ地点 1」～「特別メモリ地点 5」に設定した登録地点を呼び出します。（➔ P.63）

[編集]
本機の機能をショートカットボタンに登録したり登録してある機能を変更できます。

ショートカットボタンに機能を登録する

本機の機能をショートカットボタンに登録します。

1 [編集] にタッチする

2 登録するショートカットボタンにタッチする

3 登録する機能にタッチする

お買い上げ時の設定に戻す

1 手順 2 の画面を表示して [初期化] にタッチする

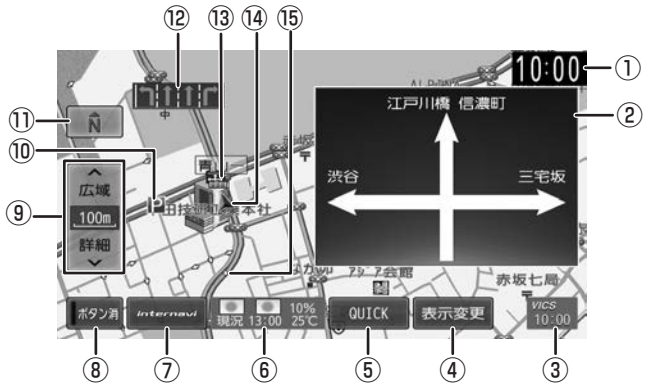
▼

「ショートカットボタンを初期設定に戻します。よろしいですか？」と表示されたら [はい] にタッチしてください。

地図の見かたと操作

現在地図画面の見かた

フロントパネルの【現在地】を押すと、現在地周辺の地図が表示されます（現在地図画面）。



① 時計
現在の時刻が 24 時間表記で表示されます。本機は GPS 電波を利用して自動で時刻を調整します。

② 方面看板
方面看板情報がある交差点に近づくと表示されます。タッチすると表示を消します。

③ VICS 情報提供時刻
VICS 情報の提供時刻が表示されます。

④【表示変更】：
地図の表示方法を設定します。

⑤【QUICK】：
よく使う機能を登録している画面を表示します。（➔ P.31）

⑥ 気象予測アイコン
詳細については 128 ページをご覧ください。

⑦【internavi】：
internavi 画面を表示します。
インターナビについては、123 ページをご覧ください。

⑧【ボタン消】：
③～⑦、⑨、⑪を消します。消すとインジケータが緑になります。もう一度タッチすると③～⑦、⑨、⑪を再度表示します。

⑨【広域】/【詳細】：
タッチすると、地図の縮尺を変えることができます。ボタンの間に地図の縮尺が表示されます。

⑩ ランドマーク
目印となる施設がマークで地図上に表示されます。タッチすると施設名、距離、方向が表示されます。ランドマークについては 99 ページをご覧ください。

⑪ N（コンパスボタン）
地図の方位が表示されます。（➔ P.33）
タッチするたびに、地図の向きを切り替えることができます。

⑫ レーン情報
次の交差点のレーン情報が表示されます。

⑬ 案内地点
：方面看板の案内地点が表示されます。
：レーン情報の案内地点が表示されます。

⑭ 自車マーク

⑮ 走行軌跡
これまでの走行軌跡が水色の点で表示されます。走行軌跡は表示を消すことや、データを消去することもできます。（➔ P.98）

アドバイス
- 現在地画面で【現在地】を押すと画面上部に現在地の住所を表示します。

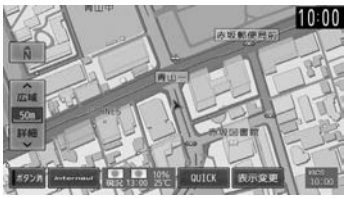
地図の縮尺を変える

1 ［広域］または［詳細］にタッチする

それぞれのボタンにタッチし続けると、連続して拡大または縮小されます。

市街地図について

市街地図は、50m 以下で表示されます。



アドバイス

- 市街地図が収録されていない地域もあります。
- 市街地図では、道路によっては自車マークが道路の中央や右側に表示されることもあります。
- 現在地の地図画面の縮尺は記憶されます。このため、スクロール地図画面（➔ P.35）で縮尺を変えても、現在地の地図画面に戻ったときは、直前の現在地の地図画面と同じ縮尺で表示されます。

地図の向きと 2D/3D 表示を切り替える

地図の表示方法（向き、2D/3D 表示）を切り替えることができます。表示方法は「2D ノースアップ」、「2D ヘディングアップ」、「3D ビュー」の 3 つがあります。

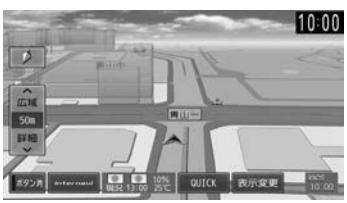
1 地図画面のコンパスボタンにタッチする

タッチするごとに地図の表示方法が切り替わります。

（2D ノースアップ）
地図の北が画面の上方向になるように表示されます。

（2D ヘディングアップ）
進行方向が画面の上方向になるように表示されます。

（3D ビュー）
進行方向が画面の上方向になる向きで、3D 地図が表示されます。
市街地図では、スケールを 50m 以下にしていると、周囲の建物を再現した詳細なバーチャル 3D マップが表示されます。



アドバイス

- 地図の向きは、ナビ設定で切り替えることもできます。（➔ P.95）
- 地域によっては、バーチャル 3D マップを表示できない場所があります。

地図を 2 画面表示する

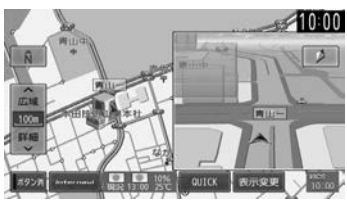
現在地図画面の上に小画面の地図または AV 簡易画面を表示することができます。

1 ［表示変更］にタッチする

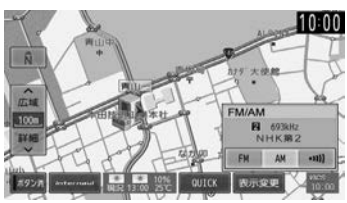
2 表示したい方法にタッチする

［地図 1 画面］：
現在地図画面（手順 1 の画面）を表示します。

［地図 2 画面］：
現在地図画面の右側に小画面の地図を表示します。



［地図 & AV 簡易画面］：
現在地図画面と選択しているソースの AV 簡易画面を表示します。
AV 簡易画面にタッチすると AV 画面を表示します。



［走行軌跡の表示］、［ランドマーク表示］、［VICS 情報表示］はナビ設定（➔ P.95）の各項目のショートカットです。

［ルート表示］、［目的地表示］はルート画面（➔ P.61）の各項目のショートカットです。

［ハイウェイモード］は 54 ページをご覧ください。

アドバイス

- 地図 2 画面表示中も、背景の現在地図画面は、地図の向き、縮尺、2D/3D 表示の変更やスクロールなどの操作ができます。
- 地図 2 画面表示中の小画面の地図は、スクロールできません。

地図をスクロールする

地図のスクロールには、次の方法があります。

■ ドラッグスクロール

指の動きに合わせて地図がスクロールします。

■ フリックスクロール

フリックした方向に地図がスクロールします。

■ ポイントスクロール

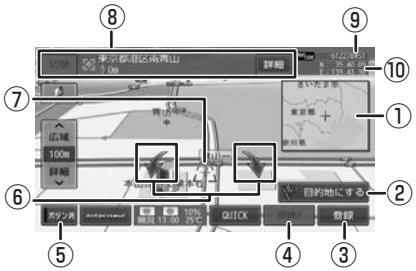
地図にタッチすると、タッチした場所が画面の中央に表示されるように地図がスクロールします。
タッチし続けると、タッチしている方向に連続してスクロールします。

スクロールした後に**【現在地】**を押すと、現在地図画面に戻ります。

アドバイス

- 走行中は、連続スクロール、ドラッグスクロールはできません。

スクロール地図画面の見かた



① **フライビューマップ**
スクロールした地点を広域地図で表示します。

② **[目的地にする]：**
この地点を目的地に設定します。

③ **[登録]：**
この地点を登録します。

④ **[提携 P]：**
カーソルのあるランドマークに提携駐車場があるとタッチすることができます。タッチすると提携駐車場を目的地に設定できます。

⑤ **[ボタン消]：**
②～④の表示を消します。消すとインジケータが緑になります。もう一度タッチすると②～④を再度表示し、インジケータの緑が消えます。

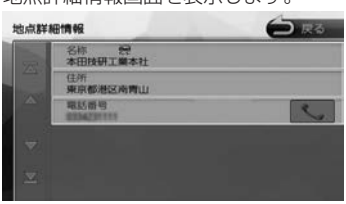
⑥ **地図回転ボタン**
3D ビュー表示のときに表示されます。タッチするとカーソルを中心に地図を回転できます。

⑦ **（カーソル）**
地図画面の中心点に表示されます。

⑧ **地点情報**
カーソルの位置の地点情報（住所や名称など）と現在地への距離と方向（矢印）が表示されます。

[切替]：
同じ地点に複数の地点情報があるとタッチすることができます。タッチするたびに地点情報の表示が切り替わります。

[詳細]：
地点詳細情報画面を表示します。



⑨ **マップコード表示**
スクロールした地点のマップコードを表示します。

⑩ **緯度／経度表示**
スクロールした地点の緯度 / 経度を表示します。

アドバイス

- 施設名や住所、電話番号などの詳細情報は、本機のデータベースから取得できた場合に表示されます。表示される内容は、取得できた情報によって異なります。
- 詳細情報がすべて表示されていないときは画面をスクロールすると表示できます。
- 走行中は詳細情報の名称のみ表示されます。
- ①、⑨、⑩はナビ設定で表示しないようにすることができます。（➔ P.95）

自宅を登録する / 自宅に帰る

自宅を登録する

自宅を登録すると、お出かけ先から自宅までのルート案内を簡単に始めることができます。

1 【 MENU 】を押す

2 [自宅] にタッチする

メッセージが表示されます。

3 [はい] にタッチする

4 [住所] にタッチする

ここでは住所で説明します。

住所以外の検索方法については、39 ページをご覧ください。

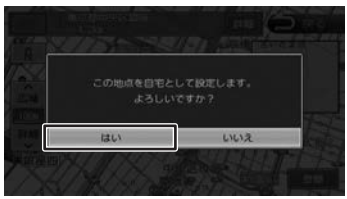
5 画面に従って自宅の住所を入力する

6 [登録] にタッチする

▼

メッセージが表示されます。

7 [はい] にタッチする



8 [決定] にタッチする

この画面で自宅の名称を編集することができます。文字の入力方法は 66 ページをご覧ください。

アドバイス

- 名称の編集は、後からでも編集することができます。(➔ P.64)
- 自宅は名称と電話番号を編集することができます。64 ページをご覧ください。

▼

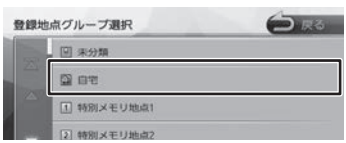
自宅を変更する

1 【 MENU 】を押す

2 検索する方法にタッチする

3 検索した地点の画面で［登録］にタッチする

4 ［自宅］にタッチする



▼

メッセージが表示されます。

5 ［はい］にタッチする

タッチすると自宅が変更されます。
先に自宅として登録されていた地点は、［未分類］グループに変更されます。

アドバイス
・ 自宅を削除する場合は 64 ページをご覧ください。

6 ［決定］にタッチする

この画面で自宅の名称を編集することができます。文字の入力方法は 66 ページをご覧ください。

自宅へ帰る

本機に登録した自宅までのルート案内を開始します。

1 ［自宅］にタッチする

▼

メッセージが表示されます。

2 ［はい］にタッチする

▼

自宅へのルート案内が開始されます。
(➔ P.50)

ナビゲーションの流れ

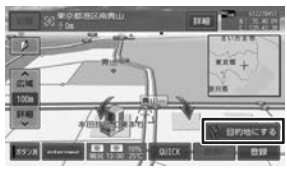
① 行き先を探す

目的地メニュー画面から

名称やジャンルなど、さまざまな方法で行き先を探します。(➔ P.39)

地図画面から

地図をスクロールして行き先を探して(➔ P.35)、[目的地にする] にタッチします。



② 行き先に設定する

[目的地にする] にタッチする

探した場所が目的地に設定され、ルート案内が開始されます。(➔ P.50)

③ ルートを編集する

経由地の追加・入れ替え

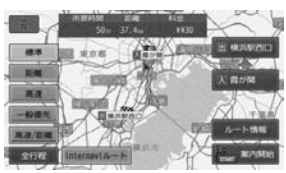
途中で立ち寄りたい場所を設定したり、立ち寄る順番を変更できます。(➔ P.58)

案内中止

ルート案内を中止します。(➔ P.62)

ルートを確認・編集する

探索したルートの確認や、他のルートの探索を行います。(➔ P.58)



アドバイス

・ ルート探索の条件を「internavi ルート」以外に設定しているときは [目的地にする] にタッチした後、[案内開始] にタッチするとルート案内が開始されます。(➔ P.50)

行き先を探す

目的地メニューで探す

本機の目的地メニュー画面に表示されるさまざまな方法を使って、行き先（目的地）や立ち寄りたい場所（経由地）を探すことができます。

1 【 MENU 】を押す

2 検索方法にタッチする

名称：
施設の名称などで行き先を探します。エリアやジャンルで絞り込むこともできます。
（➜ P.40）

住所：
住所から目的地を探します。（➜ P.42）

自宅：
現在地から自宅に帰るルートを探索して、ルート案内を開始します。
あらかじめ自宅の登録が必要です。
（➜ P.36）

番号：
電話番号、郵便番号、マップコード、緯度・経度を入力して行き先を探します。（➜ P.43）

履歴：
いままでにルートを探索した行き先から探します。（➜ P.44）

登録地点：
本機に登録した場所（登録地点）から行き先を探します。（➜ P.44）

周辺施設：
食事や買い物など、ジャンルで周辺の施設を探します。（➜ P.45）

ジャンル：
食事や買い物など、目的のジャンルから行き先を探します。（➜ P.46）

カスタマイズ：
目的地メニューをカスタマイズします。
（➜ P.28）

アドバイス

- スマートフォンアプリケーション「NaviCon」を使って目的地や経由地に設定することができます。（➜ P.47）

名称から探す

会社や店舗などの施設名（読みがな）から行き先を探します。

1 ［名称］にタッチする

2 施設の名前を入力して、［検索］にタッチする

アドバイス

- 施設名の入力時に、「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）は省略できます。清音で入力してください。また、「っ」（促音）や「ゃ」「ゅ」「ょ」など（拗音）は、通常の文字で入力してください。
- 文字を入力するたびに、「完全一致」または「部分一致」に該当する件数が表示されます。部分一致件数が 5 件以下になると、自動的に手順 3 の画面が表示されます。

3 行き先にタッチする

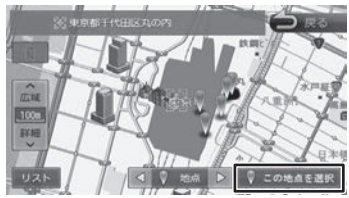
［エリア指定］：
さらに指定したエリアで検索します。（➔ P.41）

［ジャンルで絞り込む］：
さらにジャンルで絞り込みます。（➔ P.41）

［名称順］：
検索結果を名称順で表示します。

［距離順］：
検索結果を距離順で表示します。

4 ［この地点を選択］にタッチする



［リスト］：
リストから施設を選ぶことができます。

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

アドバイス

- ピンは手順 3 で指定した行き先を含めて 50 件まで表示します。指定する施設を変更したい場合は、［◀］/［▶］にタッチするかピンを直接タッチすると、施設を切り替えることができます。
- 地図をスクロールして［この地点を選択］にタッチすると、カーソルの位置を行き先に設定できます。

エリアを指定して検索する

検索結果を指定したエリアでさらに検索することができます。

1 検索結果画面（40 ページの手順 3）で［エリア指定］にタッチする

2 指定したいエリアにタッチする

［地域を指定］：
住所を入力して検索します。（➔ P.42）

［地図から指定］：
地図をスクロールして場所を指定します。

［現在地周辺］/［目的地周辺］/ ［経由地（1 ～ 5）周辺］：
指定した地点の周辺地図が表示されます。

3 [◀] / [▶] にタッチして、目的の施設を選ぶ

[◀] / [▶] にタッチするたびに施設情報が切り替わります。

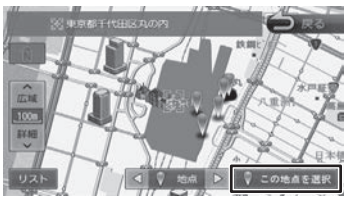
施設が 1 件のときは、[◀] / [▶] は表示されません。手順 4 に進んでください。

［リスト］：
リストから施設を選ぶことができます。リストから選ぶと地点情報画面が表示され、行き先に設定することができます。（➔ P.50）

アドバイス

・ 地図をスクロールして［この地点を選択］にタッチすると、カーソルの位置を行き先に設定できます。

4 ［この地点を選択］にタッチする



案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

アドバイス

・ 手順 2 の［目的地周辺］/［経由地（1 ～ 5）周辺］は、目的地または経由地を設定している場合のみ表示されます。

ジャンルで絞り込む

検索結果を指定したジャンル（施設の種類）でさらに絞り込むことができます。

1 検索結果画面（40 ページの手順 3）で［ジャンルで絞り込む］にタッチする

2 ジャンルにタッチする

さらにジャンルの分類がある場合は、絞り込むことができます。

［全て検索］：
選択ジャンル全て（下層の分類も含む）で検索します。

つづく➔

3 目的の施設を選ぶ

[エリア指定]：
さらに指定したエリアで検索します。
(➔ P.41)

[名称順]：
検索結果を名称順で表示します。

[距離順]：
検索結果を距離順で表示します。

4 [◀] / [▶] にタッチして、目的の施設を選ぶ

[◀] / [▶] にタッチするたびに施設情報が切り替わります。

施設が 1 件のときは、[◀] / [▶] は表示されません。手順 5 に進んでください。

[リスト]：
リストから施設を選ぶことができます。リストから選ぶと地点情報画面が表示され、行き先に設定することができます。
(➔ P.50)

アドバイス

- 地図をスクロールして［この地点を選択］にタッチすると、カーソルの位置を行き先に設定できます。

5 [この地点を選択] にタッチする

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

住所から探す

住所から行き先を探します。

1 [住所] にタッチする

2 画面に従って行き先にしたい住所を選ぶ

リストの最初に現在地周辺の都道府県が4つまで表示されています。

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

アドバイス

- [番地を入力] にタッチすると番地の入力画面が表示され、番地（丁目、番、号など）をテンキーで入力できます。
- 番地の入力画面では、丁目、番、号は、"-" でつないで一度に入力することができます。
- ［あ］～［わ］にタッチすると都道府県名、市区町村名、地名を頭出しします。
- ［代表地点］にタッチするとそれぞれの代表地点を地図で表示します。

電話番号 / 郵便番号 / マップコード / 緯度・経度で探す

電話番号、郵便番号、マップコード、緯度・経度から行き先を探します。

1 ［番号］にタッチする

2 検索に使用する番号の種類にタッチする

3 番号を入力して、［検索］にタッチする

BS ：
カーソルの前にある文字を消去します。

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

アドバイス

- 電話番号と郵便番号のハイフンは入力しません。
- 全桁を入力すると自動的に地点検索が開始されます。［検索］にタッチする必要はありません。
- 郵便番号で検索した場合は、郵便番号が使用されている地域の地図が表示されます。
- 電話番号検索で指定した番号に該当する施設がない場合は、局番が使用されている地域の地図が表示されます。
  局番でも見つからなかった場合は、「入力した電話番号の施設がありません。付近の地図を表示します。」というメッセージが表示されます。
- 個人宅を電話番号で検索すると、個人宅の名字の入力が必要になります。名字の読みを入力して［検索］にタッチします。
- 指定した番号に該当する施設がない場合は、メッセージが表示されます。
- マップコードに関する情報は、マップコードのホームページ（http://www.e-mapcode.com/）をご覧ください。

履歴から探す

いままでにルートを探索した行き先から探します。

1 ［履歴］にタッチする

2 検索履歴にタッチする

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

アドバイス

- 目的地または経由地として設定した場所が履歴に保存されます。
- 検索履歴は 50 か所まで保存されます。50 か所を超えると、古いものから自動的に削除されます。

履歴を削除する

履歴地点を削除します。

アドバイス

- 削除した履歴地点は元に戻せません。削除する履歴を間違えないように操作してください。

1 検索履歴画面（44 ページの手順 2）を表示して［削除］にタッチする

2 削除する履歴地点にタッチする

複数の履歴を選択することもできます。

［全て選択］：
リスト内のすべての地点を選択します。

［全て解除］：
リスト内のすべての地点の選択を解除します。

3 ［削除］にタッチして、［はい］にタッチする

登録地点から探す

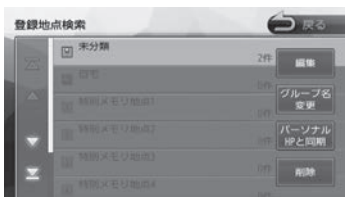
ナビに登録した地点から行き先を探します。

アドバイス

- 事前に本機に地点を登録してください。地点の登録方法は 63 ページをご覧ください。
- 登録地点の編集については、64 ページをご覧ください。

1 ［登録地点］にタッチする

2 グループにタッチする



アドバイス
・ 初回の自宅登録の場合は「編集」、「グループ変更」、「パーソナル HP と同期」、「削除」は表示されません。。

3 登録地点にタッチする

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

周辺の施設を探す

現在地周辺の施設をジャンルから探します。

1 [周辺施設] にタッチする

2 ジャンルにタッチする

さらにジャンルの分類がある場合は、絞り込むことができます。

[全て検索]：
選択したジャンル全て（下層の分類も含む）で検索します。

3 [◀] / [▶] にタッチして、目的の施設を選ぶ

[◀] / [▶] にタッチするたびに施設情報が切り替わります。

施設が 1 件のときは、[◀] / [▶] は表示されません。手順 4 に進んでください。

[リスト]：
リストから施設を選ぶことができます。リストから選ぶと地点情報画面が表示され、行き先に設定することができます。
(➔ P.50)

アドバイス
・ 地図をスクロールして［この地点を選択］にタッチすると、カーソルの位置を行き先に設定できます。

4 [この地点を選択] にタッチする

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

ジャンルから探す

食事や買い物など、目的のジャンルから行き先を探します。

1 ［ジャンル］にタッチする

2 ジャンルにタッチする

さらにジャンルの分類がある場合は、絞り込むことができます。

［全て検索］：
選択したジャンル全て（下層の分類も含む）で検索します。

3 指定したいエリアにタッチする

［地域を指定］：
住所を入力して検索します。（➔ P.42）

［地図から指定］：
地図をスクロールして場所を指定します。

［ルート周辺］：
ルート前方にある施設を表示します。

［現在地周辺］/［目的地周辺］/［経由地（1 ～ 5）周辺］：
指定した地点の周辺地図が表示されます。

4 ［ ◀ ］/［ ▶ ］にタッチして、目的の施設を選ぶ

［ ◀ ］/［ ▶ ］にタッチするたびに施設情報が切り替わります。

施設が 1 件のときは、［ ◀ ］/［ ▶ ］は表示されません。手順 5 に進んでください。

［リスト］：
リストから施設を選ぶことができます。リストから選ぶと地点情報画面が表示され、行き先に設定することができます。
（➔ P.50）

アドバイス
- 地図をスクロールして［この地点を選択］にタッチすると、カーソルの位置を行き先に設定できます。

5 ［この地点を選択］にタッチする

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

アドバイス
- 手順 3 の［ルート周辺］/［目的地周辺］/［経由地（1 ～ 5）周辺］は、目的地または経由地を設定している場合のみ表示されます。

NaviCon で探す

「NaviCon」は、地点や店舗を検索して登録しておくことができます。登録した地点を「NaviCon」から本機に送信することができます。
また、NaviCon には次の機能があります。

- NaviCon は、他のスマートフォンアプリと連携することができ、他のアプリで検索した地点情報や店舗情報を NaviCon に取り込むことができます。連携できるアプリの種類や NaviCon の操作については下記の URL をご覧ください。
  https://navicon.com/user/support/
- スマートフォンの連絡先等に登録されている住所情報を「NaviCon」に取り込み、地点情報を NaviCon で目的地に設定できます。
- 他の NaviCon ユーザーに、地点情報をメールまたは SMS で送信することができます。
- 他の NaviCon ユーザーからの地点情報を受信することができます。
- 友達マップ機能に対応しています。48 ページをご覧ください

アドバイス

・「NaviCon」アプリのバージョンによっては一部機能が動作しない（友達マップが表示できないなど）場合があります。「NaviCon」アプリは最新のバージョンでご使用ください。

本機とスマートフォンを接続する

1 App Store または Google Play から「NaviCon」をスマートフォンにダウンロードする

2 本機にスマートフォンを接続する

本機に接続するスマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。

■ iPhone を接続する場合

本機の USB ケーブルに接続します。
接続ケーブルは iPhone に付属の接続ケーブルを使用します。
iPhone SE
iPod touch 6th generation、
iPhone 6s Plus、iPhone 6s、
iPod touch 5th generation、
iPhone 6 Plus、iPhone 6、iPhone 5s、
iPhone 5c、iPhone 5、iPhone 4s、
iPhone 4 は、Bluetooth で接続することもできます。Bluetooth 接続には設定が必要です。86 ページをご覧ください。

■ Android 搭載スマートフォンを接続する場合

Android 端末と本機を Bluetooth 接続します。(➔ P.110)

NaviCon からナビの地図表示を操作する

NaviCon の画面に表示している場所と同じ場所の地図を本機に表示することができます。
また、NaviCon 側で地図をスクロールすると本機の地図もスクロールされ、スクロールした地点の地図を表示します。さらに、地図を拡大 / 縮小すると、本機の地図も拡大 / 縮小されます。
なお、本機から NaviCon の地図表示を変えることはできません。

目的地を設定する

NaviCon で検索した地点の情報を本機に転送して、行き先として設定することができます。

1 「NaviCon」を起動する

2 「NaviCon」から本機に地点情報を転送する

転送方法については「NaviCon」のアプリの説明をご覧ください。

▼

転送された場所が本機に表示されます。

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

NaviCon 友達マップ機能を使う

友達マップ機能を使うと、本機の地図画面に友達の位置が表示されます。友達の位置を目的地に設定することもできます。

■ ナビの友達マップ機能を ON にする

1 本機にスマートフォンを接続する

2 スマートフォンの「NaviCon」を起動する

3 スマートフォンの「NaviCon」の友達マップ機能をオンにする

4 【 MENU 】を押して [設定 / 情報] にタッチする

5 [情報] にタッチする

6 [NaviCon 友達マップ] にタッチする

7 [友達マップ表示] にタッチして ON にする

[OFF]:
友達マップ機能をオフにします。

▼

現在地図画面を表示すると友達アイコンが表示されます。

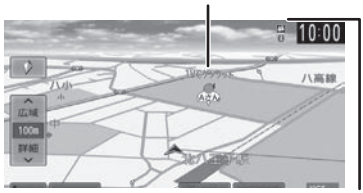
アドバイス
- ナビの友達マップ機能をオンに設定しても他のデバイスを接続したときは、設定がオフになります。設定をオンにしたときと違う機器を使用する場合は設定をオンにし直してください。

■ 友達マップ機能のアイコンについて

友達マップ機能のアイコンが本機の画面に表示されます。

友達アイコン

緑色：友達の NaviCon が通信できる状態
灰色：友達の NaviCon が通信できない状態



本機との接続状態表示アイコン

緑色：
友達の NaviCon が通信できる状態

黄色：
友達マップ機能は ON になっているが通信エラーが発生しているとき

表示なし：
友達マップ機能が "OFF" になっているとき

アドバイス
- 友達アイコンは NaviCon に登録しているニックネームを全角 3 文字まで表示します。

■ 友達の位置を全体表示する

友達の位置が自車位置から遠い場合や複数の友達と接続している場合など、地図画面に友達の位置が表示できないときに全体画面で位置を表示させることができます。

1 NaviCon 友達マップ画面を表示して [友達マップ全体表示] にタッチする

▼

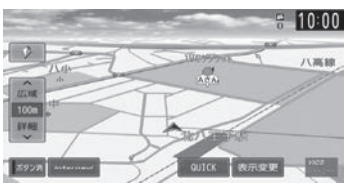
全体表示画面が表示されます。

- 複数の友達の位置情報を取得している場合は、[◀]、[▶]、[リスト] にタッチして位置を選んでください。

■ 友達の位置を目的地に設定する

1 地図画面に友達の位置を表示させる

2 友達アイコンにタッチする



3 [目的地にする] にタッチする

提携駐車場を行き先に設定する

検索した施設に提携駐車場がある場合は、[提携 P] が表示されます。提携駐車場を目的地に変更することができます。

1 [提携 P] にタッチする

2 [◀] / [▶] にタッチして、目的の施設を選ぶ

[◀] / [▶] にタッチするたびに施設情報が切り替わります。

施設が 1 件のときは、[◀] / [▶] は表示されません。手順 3 に進んでください。

[リスト]：

リストから施設を選ぶことができます。リストから選ぶと地点情報画面が表示され、行き先に設定することができます。

(➔ P.50)

3 [この地点を選択] にタッチする

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

ルートの探索と案内

ルートの探索と案内を開始する

internavi ルートで案内を開始する

検索した場所を行き先（目的地）に設定して、探索条件を internavi ルートで案内を開始します。internavi ルート探索で探索したルートは 1 ルートのみ表示されます。

お買い上げ時のルート探索条件は「internavi ルート」です。（➔ P.52）

さらに「internavi ルート」の探索条件は「スマートルート」が設定されています。インターナビの探索条件については 144 ページをご覧ください。

ここまでの手順 ➔ 行き先を検索して、地点情報画面を表示する

1 ［目的地にする］にタッチする

表示している地点が目的地に設定され、ルート案内が開始されます。（➔ P.53）

internavi ルート以外の探索条件で案内を開始する

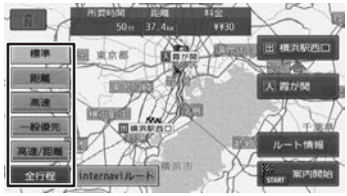
案内ルートの探索条件（➔ P.52）を「internavi ルート」以外に変更したときの操作です。

1 ［目的地にする］にタッチする

表示している地点が目的地に設定され、ルートの探索が始まります。

2 ルートの探索条件にタッチする

目的地までの所要時間と距離が表示されます。有料道路を通る条件の場合は、料金、および最初と最後の IC 名が表示されます。



［標準］：
本機が推奨するルートです。

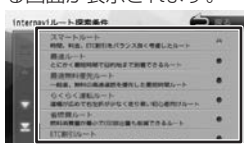
［距離］：
走行距離ができるだけ短くなるルートです。ただし、最短距離にならない場合があります。

［高速］：
高速道路（有料道路）を優先的に通るルートです。

［一般優先］：
一般道路を優先的に通るルートです。
一般道だけで目的地に到達できない場合は、高速道路 (有料道路) を通るルートになることがあります。

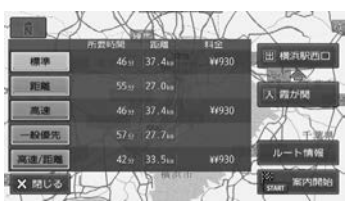
［高速 / 距離］：
高速道路（有料道路）を優先的に通り、一般道路では走行距離ができるだけ短くなるルートです。

［internavi ルート］：
タッチするとインターナビの探索条件を選択する画面が表示されます。



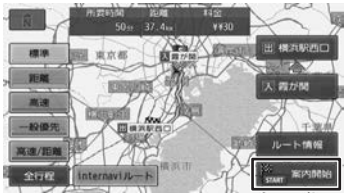
探索条件にタッチすると internavi ルートでの案内が開始されます。（➔ P.53）
この場合は「internavi」ルート以外の案内ではなくなるため手順 3 には進みません。

［全行程］：
すべての条件でルートを探索します。各条件のルートを比較することができます。



［ルート情報］：
選択した探索条件のルート上にある施設や道路の名称、距離などの情報を表示します。

3 [案内開始] にタッチする



ルート案内が開始されます。(➔ P.53)

アドバイス

- すでに目的地が設定されているときは、以前の目的地が削除され、新しい目的地に変更されます。
- 経由地を設定する場合は 58 ページをご覧ください。
- 「目的地 (経由地) を設定します。どちらの道路に設定しますか?」と表示されたときは、
  [有料道路]：高速･有料道路を目的地(経由地) に設定します。
  [一般道路]：一般道路を目的地(経由地) に設定します。
- 「この施設には複数の到着地点情報があります。到着地点を選択しますか?」と表示されたときは、52 ページをご覧ください。
- 表示される料金は、ETC 割引などの各種割引は考慮されません。
- ルート探索時にスマート IC またはフェリーを利用するように設定することができます (➔ P.96)
- フェリーを利用したルートを案内する場合は「所要時間」表示にフェリーアイコンが表示されます。
  フェリーアイコン：
- フェリーを利用したルートを案内する場合の「料金」表示には、フェリーの使用料は含まれていません。
- スマート IC を利用したルート案内をする場合は「料金」表示にスマート IC アイコンが表示されます。
  スマート IC アイコン：スマート IC
- 料金は、地図データベース作成当時のものです。料金改定などにより、実際の料金と異なる場合があります。
- 料金が不明な道路を経由した場合、「¥～以上」または「¥---」と表示される場合があります。
- 有料道路上に目的地を設定した場合、料金が表示されないことがあります。

VICS によるルート探索

■ 規制考慮探索

- VICS 規制情報 (通行止めなど) を受信している場合、規制を考慮したルートを探索します。

■ 渋滞考慮探索 (渋滞を配慮したオートリルート)

- internavi VICS 情報を取得しているときは、ルート案内中に渋滞のある箇所に近づいたら、最適時間を考慮して、自動的に渋滞箇所を回避するルートが探索されます。

ルート学習による自宅周辺の探索

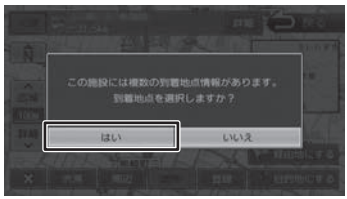
ルート案内中に自宅から約半径 2km 以内で案内ルートを外れて別のルートを数回走行すると外れたルートを学習します。学習したルート結果を自宅周辺の探索に使用します。
学習するまでの走行回数は、道路の種別や道路幅で異なります。狭い道路や案内ルートよりも距離が遠い場合などは学習するまでの回数が増えます。

- 学習した結果をルート探索に使用しないように設定することもできます。(➔ P.96)
- 学習したルートを初期化することもできます。(➔ P.96)
- 本機に登録した自宅を削除、変更したときと、本機の地図更新を行った場合も学習したルートは初期化されます。
- 下記の検索条件ではルート学習を行いません。
  - 本機に自宅を登録していない
  - ルート案内をしていない
  - 自宅から約半径2km 以内ではない場所
  - 案内ルートをまたぐ細街路
  - 上記以外でも道路状況によって学習しない場合があります。

複数の到着地点情報があったとき

目的地または経由地に設定した施設に複数の到着地点情報がある場合は、到着地点を選ぶことができます。

1 ［はい］にタッチする



2 ［◀］/［▶］にタッチして、目的の施設を選ぶ

［◀］/［▶］にタッチするたびに施設情報が切り替わります。

［リスト］：
リストから施設を選ぶことができます。リストから選ぶと地点情報画面が表示され、行き先に設定することができます。
(➔ P.50)

アドバイス
- 地図をスクロールして［この地点を選択］にタッチすると、カーソルの位置を行き先に設定できます。

3 ［この地点を選択］にタッチする

▼

案内を開始するには 50 ページをご覧ください。

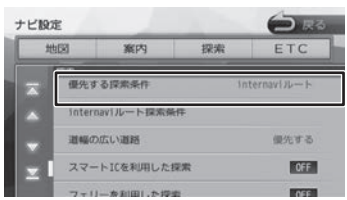
ルートの探索条件を変更する

ルートの探索条件はお買い上げ時は「internaviルート」に設定されています。探索条件は変更することができます。

1 【 MENU 】を押して［設定 / 情報］にタッチする

2 ［ナビ］にタッチする

3 「探索」の［優先する探索条件］にタッチする



［internavi ルート］：
internavi の探索条件でルート探索します。
インターナビの探索条件については 144 ページをご覧ください。

［標準］：
本機が推奨するルートです。

［距離］：
走行距離ができるだけ短くなるルートです。ただし、最短距離にならない場合があります。

［高速］：
高速道路（有料道路）を優先的に通るルートです。

［一般優先］：
一般道路を優先的に通るルートです。
一般道だけで目的地に到達できない場合は、高速道路 (有料道路) を通るルートになることがあります。

［高速 / 距離］：
高速道路（有料道路）を優先的に通り、一般道路では走行距離ができるだけ短くなるルートです。

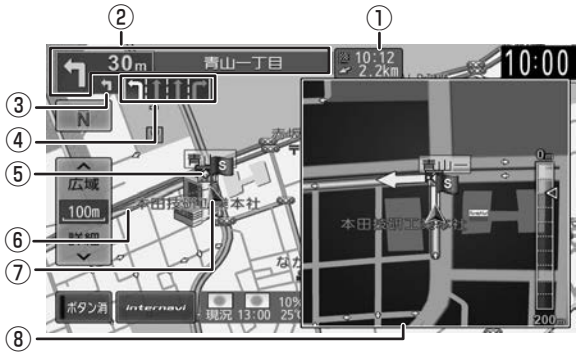
ルート案内画面について

ルート案内中は、案内ルートのほか、案内ポイントや交通情報など、さまざまな情報が地図に表示されます。

本機のルート案内と実際の交通規制が異なる場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

一般道路でのルート案内

一般道路でのルート案内には次の情報が表示されます。



① 到着予想時刻と距離
対象の行き先（次の経由地または目的地）への到着予想時刻と距離が表示されます。
タッチすると、対象の行き先が切り替わります。

② 次案内ポイント情報
次の案内ポイントの交差点名、距離、および進行方向が表示されます。交差点に名前がない場合は、交差点名は表示されません。

③ 次々案内ポイント情報
さらに次の案内ポイントが近い場合は、その案内ポイントの進行方向が表示されます。

④ レーン情報表示
白色矢印：通過可能レーン
緑色矢印：誘導レーン

⑤ 案内ポイント

⑥ 案内ルート
目的地または経由地までのルートです。
道路の種類（一般道 / 高速道路 / 細街路）によって色分けして表示されます。
一般道：緑色
高速道路：水色
細街路：桃色

⑦ 自車位置マーク

⑧ 案内ポイントでの割り込み表示
（➔ P.56）

マルチインフォメーションディスプレイ表示について

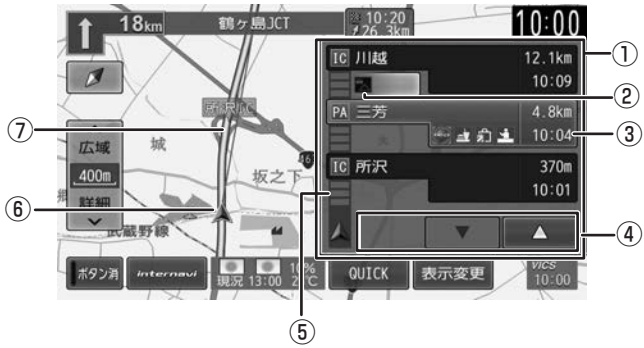
車両のマルチインフォメーションディスプレイが「交差点案内表示」/「コンパス表示」に対応している場合は、本機のルート案内情報と連動して車両側のマルチインフォメーションディスプレイに「交差点案内図」として進路案内を表示します。
案内する項目がない場合はコンパスが表示されます。

車両のマルチインフォメーションディスプレイの「交差点案内表示」

アドバイス
- 実際の道路形状と案内方向矢印などの情報が異なる場合があります。

高速道路でのルート案内

高速道路でのルート案内中は、自動的にハイウェイモード画面が表示されます。



① ハイウェイモード画面

高速道路を走行中に、ルート上にある施設の情報を表示します。

② 規制情報表示

車線規制などの情報（VICS 情報規制表示）が 3 件までマークで表示されます。
マークにタッチすると詳細情報を表示します。
情報が複数あるときはリストが表示されます。
見たい情報にタッチすると詳細情報を表示します。

③ 施設名称 / 施設案内表示

進行方向にあるインターチェンジ（IC)/ ジャンクション（JCT)、サービスエリア（SA)、パーキングエリア（PA）の名称と距離、通過予想時刻、各施設の設備が表示されます。
SA・PA の場合は、タッチすると詳細情報が表示されます。施設情報に表示される設備のマークは、最大 4 個です。

④ スクロールボタン / 現区間

ハイウェイモード画面内の施設情報表示をスクロールします。
スクロールすると［現区間］ボタンが表示されます。

［現区間］にタッチすると、施設情報が現在地に近い施設に戻ります。

⑤ 交通情報表示

施設間の交通情報が表示されます。
橙色：混雑
赤色：渋滞
※順調の場合、表示は行いません。

⑥ 自車マーク

⑦ 案内ルート

アドバイス

・ ハイウェイモード画面は、高速道路を走行中に表示されます（ルート案内中以外でも表示されます)。ただし、高速道路によってはハイウェイモード画面が表示されない場合があります。

■ ハイウェイモード画面を閉じる

［表示変更］にタッチします。

[ハイウェイモード]にタッチしてチェックを外します。

表示させるときは、上の画面を表示して［ハイウェイモード］にタッチしてチェックを付けてください。

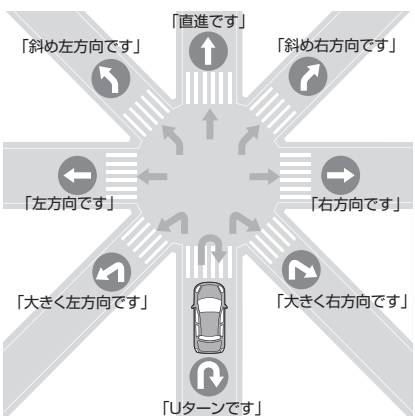
音声案内について

本機はルート案内情報、および走行状況に応じた道路情報の音声案内を行います。

アドバイス
- 音声案内の前には“ポーン”と案内警告音が鳴ります。案内警告音は鳴らないように設定することができます。(➔ P.96)
- 音声案内の音量調整は 25 ページをご覧ください。
- 音声案内はフロントスピーカーのみ出力します。
- ルート案内ポイントの直前では“ポンポン”と音が鳴ります。
- 音声案内をもう一度聴きたい場合は、【 現在地 】を押してください。

進行方向の音声案内

交差点での進行方向は、次のように案内します。



アドバイス
- 本線を直進する場合でも、左または右に分岐路があると「斜め右方向です」または「斜め左方向です」とアナウンスされる場合があります。
- 道路の形状によっては、実際の進行方向が音声案内と異なる場合があります。

■ 細街路に進入するときは

「実際の交通規制に従って走行してください。」と音声案内します。

■ 規制考慮探索

規制を回避したルートを再探索したときは、「交通規制があります。新しいルートで案内します。」と案内します。

■ 渋滞考慮探索 (渋滞を考慮したオートリルート)

最適時間を考慮してルートを再探索したときは、「交通情報が変わりました。新しいルートで案内します。」と案内します。

■ 合流 / 踏切 / 車線の音声案内

走行中の合流、踏切、車線状況に応じて、以下の音声案内を行います (ルート案内中以外でも音声案内を行います)。これらの音声出力の設定は変更することができます。(➔ P.96)

案内の種類	音声
合流案内	この先、左からの合流があります。
	この先、右からの合流があります。
	この先、合流があります。
踏切案内	この先、踏切です。
車線案内	この先、走行するレーンにご注意ください。
	この先、走行するレーンにご注意ください。左へお寄りください。*
	この先、走行するレーンにご注意ください。右へお寄りください。*

(* ルート案内時のみ)

アドバイス
- 合流案内は首都高速などの都市高速のみで音声案内します。入口ランプから本線に合流する地点では音声案内をしません。
- 車線案内は、車線変更が必要なときに行います。道路情報によっては音声案内しない場合もあります。

■ VICS 渋滞 /VICS 車線規制の音声案内

前方に VICS 渋滞情報、VICS 車線規制情報がある場合状況に応じて、音声案内を行います (ルート案内中以外でも音声案内を行います)。
これらの音声案内の出力設定はありません。

案内の種類	音声
VICS 渋滞案内	およそ○○ km/m 先、(交差点名) を先頭に、○○ km/m 渋滞しています。
	およそ○○ km/m 先、(交差点名) を先頭に、渋滞しています。
	およそ○○ km/m 先、○○ km/m 渋滞しています。
	およそ○○km/m先､渋滞しています。
VICS 車線規制	およそ○○ km/m 先、車線規制があります。
	およそ○○ km/m 先、車線規制があります。左へお寄りください。

案内ポイントでの割り込み表示

案内ポイントに近づくと交差点案内図、高速道分岐イラストが割り込み表示されます。

アドバイス

- 割り込み表示は表示しないように設定することができます。(➔ P.96)
- 割り込み表示は案内ポイントを通過すると自動的に消えます。通過前に消したいときは、割り込み表示にタッチしてください。
- 消した割り込み表示は、[案内図] にタッチするともう一度表示できます。

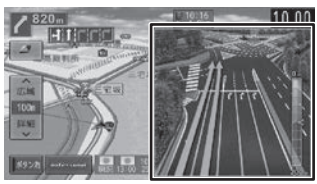
交差点案内図の表示

■ 交差点拡大図

約 200m（高速道路は約 800m）手前に近づくと表示されます。

■ リアル交差点イラスト

イラスト情報がある場合、約 300m 手前に近づくと表示されます。



■ 側道分岐イラスト

イラスト情報がある場合、約 300m 手前に近づくと表示されます。

高速道分岐イラストの表示

高速道路では、分岐する案内ポイントに近づくと高速道分岐イラストが表示されます。
場所によっては、イラスト情報がない場合があります。その場合は表示されません。

■ 高速入口

都市高速道路入口の約 300m 手前で表示されます。

■ 分岐

出口やジャンクションの約 1km 手前で表示されます。

場所によっては、実際の看板をイメージしたイラストが表示されます。

■ 出口後分岐

出口分岐を通過後、約 1km 手前に近づくと表示されます。

■ 料金所後分岐

料金所を通過後に分岐がある場合に表示されます。

ETC レーン表示

出口または本線料金所に近づくと、料金所ゲートの ETC レーンが表示されます。

ETC レーンは、ルート案内していないときにも表示されます。場所によっては ETC レーン情報がない場合があります。その場合は表示されません。

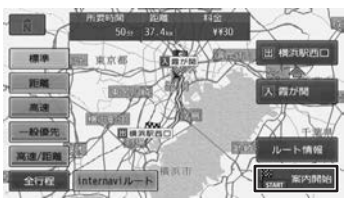
ルートを再探索する

現在地から探索条件（internavi ルート、標準、距離、高速、一般優先、高速 / 距離、）を変更して、ルートを再探索します。

1 【 MENU 】を押して [ルート] にタッチする

2 ルート画面の［再探索］にタッチする

3 探索条件を選んで［案内開始］にタッチする



▼

選択したルートでルート案内が開始されます。

アドバイス

- ここで条件を変更しても「優先する探索条件」の設定（➔ P.96）には反映されません。
- 乗降 IC を指定しているときは、ルートの種類を変更することができません。ルートの種類を変更して再探索したいときは乗降 IC の指定を解除してください。

ルートを編集する

経由地の追加や順番の入れ替え、削除など、ルートの編集ができます。

経由地を追加する

ルートの途中に立ち寄る地点（経由地）を追加します。経由地は 5 か所まで追加できます。

アドバイス
・ 目的地が設定されていないときは経由地を設定できません。。

ここまでの手順 ❯ 行き先を検索する

1 ［経由地にする］にタッチする

2 経由地の挿入位置を確認し、［決定］にタッチする

［やり直す］：
到着順の編集を中止し、元の並び順に戻します。

▼

新しいルートで案内が開始されます。

アドバイス
・ ルート探索の条件を「internavi ルート」以外に設定しているときは［決定］にタッチした後、［案内開始］にタッチするとルート案内が開始されます。(➔ P.50)

目的地・経由地の順番を入れ替える

行き先（目的地・経由地）の順番を変更します。目的地と経由地が設定されているときに順番を変更できます。

1 ルート画面の［到着順変更］にタッチする

2 順番を変更する行き先にタッチする

3 移動先の［挿入］にタッチする

4 ［再探索］にタッチする

［やり直す］：
到着順の編集を中止し、元の並び順に戻します。

▼

新しいルートで案内が開始されます。

アドバイス
・ ルート探索の条件を「internavi ルート」以外に設定しているときは［再探索］にタッチした後、［案内開始］にタッチするとルート案内が開始されます。(➔ P.50)

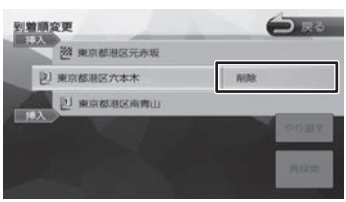
目的地・経由地を削除する

アドバイス
- 削除した地点は元に戻せません。間違えのないように、慎重に操作してください。
- 目的地を削除すると、最後の経由地が目的地になります。

1 ルート画面の［到着順変更］にタッチする

2 削除する行き先にタッチする

3 ［削除］にタッチする



選択した行き先が削除されます。

4 ［再探索］にタッチする

［やり直す］：
手順 3 で削除した地点を再度表示します。

▼

新しいルートで案内が開始されます。

アドバイス
- ルート探索の条件を「internavi ルート」以外に設定しているときは［再探索］にタッチした後、［案内開始］にタッチするとルート案内が開始されます。（➔ P.50）

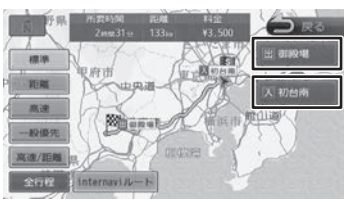
利用するインターチェンジを変更する

探索された入口または出口 IC（インターチェンジ）以外の IC を利用するように指定できます。

アドバイス
- 経由地を設定しているときに、乗降 IC を指定しようとすると、確認メッセージが表示され、［はい］にタッチすると経由地が解除されます。
- 探索条件を「internavi ルート」に設定（➔ P.52）して案内しているときはインターチェンジの変更はできません。

1 ルート画面の［再探索］にタッチする

2 変更したい入口または出口 IC にタッチする



3 入口または出口に指定する IC 名を地図に直接タッチして選ぶ

切替 ：
タッチした地点に複数の情報があった場合に表示されます。タッチするたびに情報が切り替わり、このボタンで選択することもできます。

つづく➔

アドバイス
- 変更したい IC を中心とした半径 40km 以内にある IC(最大 36 件まで) を選ぶことができます。

4 [この IC に変更] にタッチする

指定した IC を通過するルートが探索されます。

5 [案内開始] にタッチする

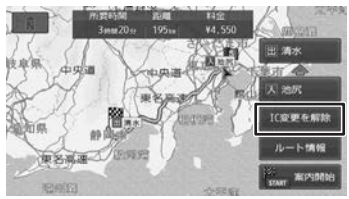
[IC 変更を解除]：
タッチすると IC 変更を解除します。

アドバイス
- 手順 4 で違う路線または進行方向と逆方向の IC を選択していると、確認メッセージが表示されます。
- 乗降 IC を指定しているときに、経由地を設定しようとすると確認メッセージが表示され、[はい] にタッチすると乗降 IC の指定が解除されます。
- 現在地と指定した IC の位置によっては、指定した IC が入口 / 出口にならないルートを探索する場合があります。
- 指定した IC 付近で本機の電源をオフ / オンした場合、IC の指定が解除される場合があります。

変更したインターチェンジを元に戻す

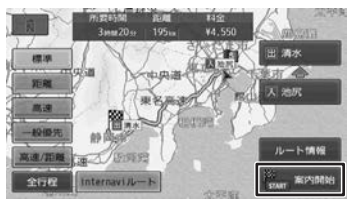
1 ルート画面の [再探索] にタッチする

2 [IC 変更を解除] にタッチする



変更する前のインターチェンジを利用するルートで再探索します。

3 [案内開始] にタッチする



走行中のルートを表示する

現在案内中のルートの全体地図や、ルート情報を表示します。また、ルートを走行したときのシミュレーションを確認できます。

ルート全体を表示する

ルート全体を地図画面で表示します。

1 ルート画面の［ルート表示］にタッチする

［ルート情報］：ルート上にあるインターチェンジ、ジャンクションや道路の名称、距離などの情報を表示します。

［デモ走行］：地図やルート、画面表示や音声でのルート案内を確認することができます。

［×1］/［×2］/［×3］：
デモ走行のスピードを変更できます。

［デモ終了］：デモ走行を終了します。

アドバイス

・ デモ走行中の画面は、通常の走行中の画面と同様に地図の縮尺や向きなどを変えることができます。

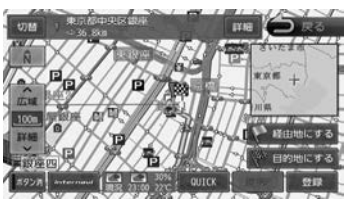
目的地を表示する

目的地、経由地付近の地図画面を表示できます。

1 ルート画面の［目的地表示］にタッチする

2 表示する目的地または経由地にタッチする

経由地が設定されていないときは、リストは表示されません。



ルート案内を中止する

ルート案内を途中で終了します。

1 ルート画面の［案内中止］にタッチし、［はい］にタッチする

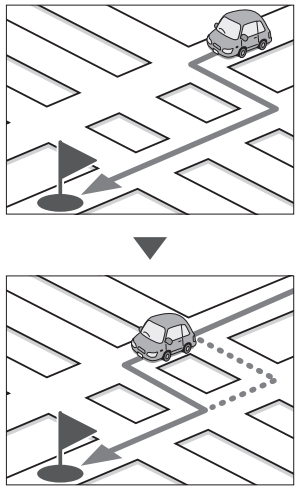
ルート案内が中止され、現在地図画面が表示されます。

アドバイス

- ルート案内を中止しても、スタート地点、経由地、目的地の旗は消えません。旗を消したい場合は、新たにルート案内を開始するか、本機の電源を入れなおしてください。

ルートから外れたときは

案内中のルートから外れた場合、オートリルート機能によって自動的に新しいルートが探索され、案内が再開されます。ルートの再設定などの操作は必要ありません。



地点を登録する

地点を登録する

地図のスクロールや目的地検索画面から探した地点を本機に登録します。
本機には 300 件まで地点を登録できます。
フロントまたはコーナーカメラを接続している（VXM-174VFi のみ）ときはカメラ地点として登録することができます。

1 登録したい場所の地点情報画面を表示する

2 ［登録］にタッチする

3 登録するグループにタッチする

■ カメラ地点として登録したい場合

リストを下にスクロールすると「カメラ地点」が表示されます。「カメラ地点」を選ぶとカメラ地点として登録されます。

1 ［決定］にタッチする

この画面で登録する地点の名称を編集することができます。

アドバイス
- 手順 3 で登録先のグループを選択しなかった場合は、「未分類」グループに登録されます。
- 文字の入力方法は 66 ページをご覧ください。
- 名称の編集は、後からでも編集することができます。(➔ P.64)

登録した地点をリストで見る

本機に登録した場所をリストで確認します。

1 目的地画面の［登録地点］にタッチする

2 見たい地点情報のグループにタッチする

▼

登録地点がリストで表示されます。

登録地点を編集する

本機に登録した地点の名称、電話番号、グループ（登録先）を編集できます。

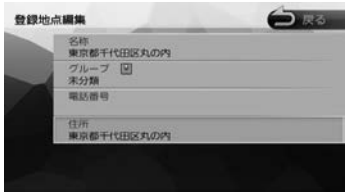
1 目的地メニュー画面の［登録地点］にタッチする

2 ［編集］にタッチする

3 編集したい地点のグループにタッチする

4 編集したい地点にタッチする

5 編集したい項目にタッチして編集する



● 名称を編集する
名称欄にタッチして名称を入力して［決定］にタッチします。

● 電話番号を編集する
電話番号欄にタッチして電話番号を入力して［決定］にタッチします。

● グループを変更する
グループ欄にタッチして変更したいグループにタッチします。

アドバイス

- 登録地点の住所は編集できません。
- 電話番号は 15 文字まで入力できます。
- 電話番号のハイフン「−」は省略することもできます。
- 未分類の地点を自宅にグループ変更したときに、すでに自宅が登録されていると、確認メッセージが表示されます。
- 名称には、漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号で 48 文字まで入力できます。
- ［パーソナル HP と同期］はインターナビ・リンク プレミアムクラブのパーソナル・ホームページと本機の登録地点情報を同期するためのボタンです。詳細は 138 ページをご覧ください。

グループ名を編集する

登録した地点のグループ（登録先）のグループ名を編集できます。

1 **登録地点検索画面（64 ページの手順 2）を表示して［グループ名変更］にタッチする**

2 **変更したいグループにタッチする**

3 **グループ名を入力して［決定］にタッチする**

- 「未分類」、「自宅」、「特別メモリ地点 1 ～ 5」、「カメラ地点（VXM-174VFi のみ）」のグループ名の変更はできません。
- グループ名には、漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号で 48 文字まで入力できます。

登録地点を削除する

- 削除した登録地点を元に戻す方法はありません。間違えのないように、慎重に操作してください。

1 **登録地点検索画面（64 ページの手順 2）を表示して［削除］にタッチする**

2 **削除したい地点のグループにタッチする**

3 **削除したい地点を選ぶ**

複数の地点を選択することもできます。

［全て選択］：
リスト内のすべての地点を選択します。

［全て解除］：
リスト内のすべての地点の選択を解除します。

4 **［削除］にタッチする**

5 **［はい］にタッチする**

選択した登録地点が削除されます。

文字入力のしかた

文字の種類を切り替える

入力する文字の種類（ひらがな、カタカナ、英数字、記号）を切り替えます。

1 切り替える文字の種類にタッチする

［切替］：
タッチするたびにかな（ひらがな）/ カナ（カタカナ）/ 英数 / 記号に切り替わります。

［小文字］：
小文字に切り替わります。

［半角］：
半角英数文字または記号に切り替わります。

文字を入力する

キーボードを使って文字を入力します。ひらがな、カタカナ入力の場合は、漢字に変換することもできます。

1 文字を選んでタッチする

2 変換する場合は、［変換］にタッチする

［無変換］：
文字を変換せず、入力した状態で確定します。

3 変換候補リストから単語を選んでタッチする

文字の変換結果が確定されます。

4 ［決定］にタッチする

文字の入力が確定されます。

アドバイス

- ◀ または ▶にタッチして消去したい文字の後ろにカーソルを移動して BS にタッチすると文字を消すことができます。
- BS を押し続けると、入力した文字列が全消去されます。